

About Seminar

2016



一橋大学後期ゼミナール協議会

目次

はじめに	……P 1
ゼミナール選考までの流れ	……P 3
商学部商学科	……P 5
商学部経営学科	……P19
経済学部	……P39
法学部	……P62
社会学部	……P90
全学部	……P126
追加項目	……P129

はじめに

この冊子を手にとってくださった皆さんはきっと現在2年生、来春から後期課程へ進まれる方がほとんどだと思います。ご存知のこととは思いますが、一橋大学では3年生から卒業までの2年間で最低でも1つの後期ゼミナールに所属し、毎週の活動から、課外活動、卒業論文の執筆など、多くの時間をゼミに注ぐことになります。一口に後期ゼミといっても、学ぶ内容はゼミごとに異なりますし、ゼミの進め方や、サブゼミの有無、先生やゼミのメンバーの雰囲気、課外活動の内容など様々な特色がありますので、今後の2年間を左右するゼミ選びに是非じっくりと時間を充ててもらいたいと思っています。12月からは後期ゼミ説明会や、各ゼミで開催されるオープンゼミなど、後期ゼミについての情報が得られるイベントが開催されていきます。本冊子もその役割の一助になればと思い、今年も作成させていただきました。冊子を読む中で気になるゼミがありましたら、是非積極的にゼミの先輩に連絡を取ってみてください。皆さんが、最適な検討をなされ充実したゼミ生活を送られることを願っております。

後期ゼミナール協議会 一同

※ 後期ゼミナール協議会からのお知らせ ※

後期ゼミナール協議会とは、一橋大学の学部協議会の一員として、後期ゼミナールの統括を行っている組織です（通称“ゼミ協”）。各後期ゼミのゼミ幹事の方々からメンバーが選出され、本冊子のようにゼミ選びに役立つ広報活動を行ったり、説明会を行ったりしています。その他にも、各ゼミや3年生向けの情報発信をメインに活動しております。その一環として、すべてのゼミへの連絡ができるようなシステムを4月下旬または5月上旬に作っているのですが、完全に網羅できている状態ではないのが現状です。ゼミ幹事を務められる方は来春以降、連絡のやり取りで当組織と関わっていくこととなりますので、2年生の方々には「後期ゼミナール協議会」についてご留意くださると幸いです。ご不明点がございましたらお気軽にご連絡をお寄せください。

E-mail : 1284zemikyo@gmail.com

Twitter : [@hitzemikyo](https://twitter.com/hitzemikyo)

ゼミナール選考までの流れ

ゼミ紹介イベント(12月)

ゼミ協主催のゼミ紹介イベントを今年は12月の13～16、19～22日に行います。ここではブース形式で各ゼミの説明を聞くことができるだけでなく、ゼミに関して気になる点を自由に質問することができます。ゼミ選びはここから始まるといっても過言ではないでしょう。ただし、すべてのゼミが参加するわけではないので注意が必要です。

冊子配布(12月～)

12月になると、「About Seminar (ゼミ協作成の本冊子)」と「後期ゼミナール紹介(大学教務課発行、1月下旬)」の2冊が配られます。前者はゼミ生によって作られ、年間スケジュールやゼミの雰囲気を中心にまとめられたものが多く、文章からゼミの雰囲気が伝わってきます。後者は、教員によって作られ、専門分野とどのような研究ができるかが簡潔にまとめられたものです。こちらは現在ゼミを持たない教員や新任教員が受け持つゼミも含めてすべてのゼミが掲載されています。しかし、内容の変更、修正が入る可能性もあるので Mercas のゼミナール詳細ページを定期的にチェックすることも忘れないでください。

オープンゼミ(12～2月)

実際に2年生の皆さんがゼミを体験できるイベントです。開催するゼミとしないゼミがあるので注意してください。希望するゼミが普段どのような活動を行っているかを知ることができる唯一の機会です。ゼミ中の緊張感や先生とのやり取りを直に感じることができます。ゼミ終了後はアフターに連れて行ってもらえることもあり、ゼミの本音や裏話が聞けるなど得られる情報は多いと思います。例年1月中旬から下旬に集中する傾向があり、普段のゼミの時間に行われることがほとんどです。広報は各ゼミで行われるので、ゼミ紹介イベント等でもらえる冊子やビラ、HP、Twitter 等をまめにチェックしましょう。

研究室訪問(2～3月)

ここまでゼミテン中心のゼミ紹介に焦点を当ててきましたが、教員の話聞くこともゼミ選びに欠かせません。教員のゼミに対する考えを知るためには、教員に直接会い話を聞くのが一番です。方法としてはオフィスアワーを利用するか、メールや電話で直接アポを取ってお伺いするのが一般的です。ただし、多忙な教員の中には学生と会うのを嫌がる方もいらっしゃるので、まず3年生のゼミ生に相談してから行動することをお勧めします。

ゼミ選考(4月)

① 選考方法の告知

3月末から4月にかけて、ゼミの選考方法・定員・面接日時等が明記された一覧が教務課の掲示板及び Mercas にて告知されます。ゼミによっては教員がそれ以前にレポート課題を課していたりするところもあるので、必ず確認してください。

② 演習参加届提出

選考が始まる前に、どのゼミに属したいのかを記入した演習参加届を教務課に提出します。詳細は年度・学部によって違うので必ず確認してください。このメ切も教務課から告知され、逃してしまうと面接を受けることができません。ゼミによって競争の有無や倍率はまちまちなので、覚悟して提出しましょう。

③ 面接

事前に告知された日時で各ゼミの面接が行われます。方法は、集団面接や個別面接など、ゼミによって様々です。そして希望者が多数のゼミでは残念ながら第一志望のゼミに入れない人も出てきます。その場合は、一次募集の時点で定員割れしているゼミの二次募集に応募するか、教員に個別に連絡を取って面接を受けることになります。

商学部

商学科

商学部

商学科

江川ゼミ	…P 6	花崎ゼミ	…P13
岡本ゼミ	…P 7	三隅ゼミ	…P14
小川ゼミ	…P 8	安田ゼミ	…P15
神岡ゼミ	…P 9	山内ゼミ	…P16
小西ゼミ	…P10	山下ゼミ	…P17
高岡ゼミ	…P11	鷺田ゼミ	…P18
中村(英)ゼミ	…P12		

江川雅子ゼミ

<u>研究分野</u> コーポレート・ガバナンス	<u>キーワード</u> 企業財務 企業経営 M&A
<u>人数(男女比)</u> 4年…なし 3年…6:2	<u>使用しているテキスト・論文</u> 『THE COMPANY』(2016年度に使用) 『HBS ケーススタディ』
<u>ゼミの時間</u> 月曜4限	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 1114032b@g.hit-u.ac.jp
<u>昨年の選抜方法</u> 面接	<u>オープンゼミ日程</u> 2016/1/16 (月)

年間スケジュール			
4月	基礎講義	10月	
5月	↓	11月	会社訪問など
6月	英書輪読	12月	
7月	納会	1月	
8月	ゼミ合宿	2月	
9月		3月	追いコン

〈フリースペース〉 江川ゼミはコーポレート・ガバナンスについて学ぶゼミです。と言っても、それだけでなく会社に関わること全般について学習します。皆さんは社長と代表取締役と CEO の違いが分かりますか？ ちょっとでも気になる方は是非入るゼミの選択肢の1つとして考えてみて下さい。具体的にどういうことをやるのか、先生はどんな人なのか、など以下の先生のホームページに詳しく書いてあります。 外資系金融機関での勤務など海外経験が豊富な先生なので、留学を考えている方にもオススメです！ご質問等ありましたらお気軽にご連絡下さい！！ 先生のホームページ： http://masakoegawa.com/teaching

岡本純也ゼミ

<u>研究分野</u> 文化現象やスポーツに関するマーケティング・マネジメント	<u>キーワード</u> スポーツ、マーケティング、ツーリズム
<u>人数(男女比)</u> 4年…男：女=6：3 3年…男：女=10：0	<u>使用しているテキスト・論文</u> 特になし
<u>ゼミの時間</u> 木曜 4、5 限 (3、4 年合同)	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> mwam1806@gmail.com (武藤)
<u>昨年の選抜方法</u> 志望動機書、面接	<u>オープンゼミ日程</u> 未定 (昨年は 1 月)

年間スケジュール			
4 月		10 月	SPJ (3 年)
5 月	坂上ゼミとの合同レク (BBQ)	11 月	
6 月		12 月	卒論中間発表 (4 年)
7 月		1 月	
8 月		2 月	卒論発表 (4 年)
9 月	合宿	3 月	

〈フリースペース〉 3 年は、10 月下旬に行われる Sport Policy for Japan (通称 SPJ) というスポーツに関する政策提言コンテストに出場するため、それに向けた取り組みが活動の中心となります。2~3 つのチームに分かれて活動するため、個人での作業よりもグループワークが主です。今年度の大会には A と B の 2 チームに分かれて出場し、A チームが優秀賞、B チームが特別賞を受賞しました。SPJ 後は学生の話し合いによって自由に学習内容を決定します。SPJ に向けたグループワークが多いため、ゼミテン同士の交流は多くとても仲が良かったです。また、ゼミ合宿や合同レク等のイベントが多いこともゼミの特徴の一つです。その他質問等あればお気軽にどうぞ！
--

小川英治ゼミ

<u>研究分野</u> 国際金融論	<u>キーワード</u> 国際金融, マクロ経済, 実証分析, EU, 為替理論
<u>人数(男女比)</u> 3年…6:1 4年…なし	<u>使用しているテキスト・論文</u> Laurence Copeland, Exchange Rates and International Finance (6th ed.)
<u>ゼミの時間</u> 火曜 5 限 (3年)	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 1114011y@g.hit-u.ac.jp ゼミ幹事: 伊澤光之輔 (3年)
<u>昨年の選抜方法</u> 面接	<u>オープンゼミ日程</u> 1月17日

年間スケジュール			
4月	歓迎コンパ	10月	OB 総会
5月		11月	
6月		12月	三商ゼミ, インゼミ(東大・一橋・慶應)
7月	夏学期納会		
8月		1月	
9月	ゼミ合宿	2月	
		3月	追い出しコンパ(冬学期納会)

〈小川ゼミの特徴〉 <ul style="list-style-type: none"> ・週に一度ゼミ以外の時間にサブゼミがあります。院生の指導のもと計量経済学に関する勉強を行います。例年、テキストには山本拓著『計量経済学』を用います。また計量経済学を大まかに学習した後、EViews の使い方を学びます。実証系の論文を書く場合、統計ソフトの利用は不可欠なので大変有意義です。 ・ゼミは基本的にテキストの輪読を行います。卒論は4年の頃から書き始めていきます。 ・小川先生は大変博識で、理論から時事ネタまで非常に含蓄のあるコメントを常にされます。また、仏のように優しい先生で、ゼミテンの疑問や質問に対して丁寧に解説して下さるので、深みのある時間を過ごすことができます。 ・インゼミ等他大学との交流が行われ、また合宿では必ず温泉のある場所に行きます。
--

神岡太郎ゼミ

<u>研究分野</u> デジタルマーケティング	<u>キーワード</u> マーケティング、IT、デジタルマーケティング
<u>人数(男女比)</u> 男：女 = 14：9	<u>使用しているテキスト・論文</u> 超先進企業が駆使するデジタル戦略等
<u>ゼミの時間</u> 月曜 4,5 限	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 1114182k@g.hit-u.ac.jp (西山)
<u>昨年の選抜方法</u> 書類を提出したのち、神岡先生による面接	<u>オープンゼミ日程</u> 2017年1月16日 14:50~

年間スケジュール			
4月	夏学期顔合わせコンパ	10月	ゼミ旅行
5月		11月	
6月		12月	OBOG会
7月	夏学期納会	1月	冬学期納会
8月		2月	追いコン
9月		3月	

〈フリースペース〉

神岡ゼミでは、企業がITをどのように活用していくかについて研究しています。3年生の夏学期では、本を使って「お勉強」をしますが、冬学期からは生徒に裁量が任され、今年の例で言うと、ゼミの進行役をまかされたり、プロジェクトを自分たちで企画したりします。また、神岡先生のご厚意で、年に複数回企業訪問に伺うことができます。企業訪問の機会がここまで豊富にあるのは、おそらく神岡ゼミだけなのではないでしょうか。ゼミ生は、マレーシアでインターンをしていた人からベトナムの留学生まで、非常に個性豊かな面々が揃っています。先生はゼミ生の自主性を重んじる方で、やりたいことをどんどんやらせてくれるので、自ら何かしたい！という方にピッタリだと思います。

オープンゼミでお会いしましょう。

小西大ゼミ

<u>研究分野</u> コーポレート・ファイナンス	<u>キーワード</u> コーポレート・ファイナンス、コーポレート・ガバナンス、実証分析、計量経済学
<u>人数(男女比)</u> 3年生 6:3 4年生 4:1	<u>使用しているテキスト・論文</u> コーポレートファイナンス (ジョナサン・パーク) 実証分析のための計量経済学 (山本勲)
<u>ゼミの時間</u> 3年生：月曜 5限 4年生：月曜 4限	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u>
<u>昨年の選抜方法</u> 志望理由書+面接	<u>オープンゼミ日程</u> 未定

年間スケジュール			
4月		10月	
5月		11月	
6月		12月	
7月		1月	
8月		2月	
9月	ゼミ合宿	3月	

〈フリースペース〉 毎週テキストを使ってコーポレート・ファイナンスと計量経済学の勉強を行います。 年に3~4回計量経済学を用いた実証分析の課題や、コーポレート・ファイナンス、コーポレート・ガバナンスに関連した企業研究発表などをします(今年は他ゼミと一緒に英語で発表会もしました)。 去年はやりませんでした、今年は9月終わりにゼミ合宿を行いました。 ※ゼミの内容は年によって変わるみたいなので詳しくは小西先生にお尋ねください。
--

注) このゼミは今年度募集を行いません

高岡浩一郎ゼミ

<u>研究分野</u> 数理ファイナンス 金融工学	<u>キーワード</u> 金融派生商品（デリバティブ） 確率論、金融論
<u>人数(男女比)</u> 昨年度…募集なし 今年度…男子6：女子2（副ゼミ生2名、 研究生の方も参加しています）	<u>使用しているテキスト・論文</u> John.C.Hull 『フィナンシャルエンジニア リングーデリバティブ取引とリスク管理の 総体系』
<u>ゼミの時間</u> 火曜5限	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> myac0228@gmail.com (ゼミ幹事 商学部3年 宮口)
<u>昨年の選抜方法</u> 面接	<u>オープンゼミ日程</u> (2月末～3月に卒論発表会)

年間スケジュール			
4月	新入生歓迎会	10月	冬学期納会
5月		11月	
6月		12月	
7月	夏学期納会	1月	小林ゼミ合同卒論発表会
8月	ゼミ合宿	2月	
9月		3月	

〈フリースペース〉

数学（確率論）をベースに、金融商品取引に関わる事項の学習、研究を行います。ゼミは本文内容の発表と補足、各章に付随している確認問題の発表の2本柱で進行します。

「数理ファイナンス」と聞いて面食らう方も多かもしれませんが、必要な数学や金融の知識は高岡先生が分かりやすく丁寧に教えてくださるので、数学に特に苦手意識がなければしっかり、こつこつと金融について学べると思います。

高岡ゼミには体育会の学生から留学生まで、様々なメンバーがいます。温厚で優しく、またビールをこよなく愛する高岡先生のもと、皆で日々楽しく学んでいます。また、先生のご都合がつく日はゼミ後に飲み会が行われます（もちろん参加任意）。先生が学生の声をよく聞いてくださるので、先生と学生の距離感が近いのも高岡ゼミの魅力の一つです。

興味のある方、どんなことでも気軽にご連絡ください。よろしくお祈いします！

中村英仁ゼミ

<u>研究分野</u> スポーツマネジメント スポーツマーケティング	<u>キーワード</u> スポーツ、マネジメント、マーケティング、 実践型プロジェクト、若手教員
<u>人数(男女比)</u> 3, 4 年全体で男女比 8 : 2	<u>使用しているテキスト・論文</u> エスキモーが氷を買うとき (ジョン・スポ ールストラ) など
<u>ゼミの時間</u> 木曜 4 限 (4 年生) 木曜 5 限 (3 年生) ※多少の延長あり	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 大門拓真 (商 3) 1114042y@g.hit-u.ac.jp ツイッター @nakamurasemi001
<u>昨年の選抜方法</u> 書類選考と面接。GPA は考慮するものの絶 対条件ではない。	<u>オープンゼミ日程</u> 未定

年間スケジュール			
4 月	役職決定 歓迎飲み会	10 月	以後未定…
5 月	プロジェクト始動	11 月	
6 月		12 月	
7 月		1 月	
8 月	ゼミ合宿 (サーフィン)	2 月	
9 月	プロジェクト実施	3 月	

中村英仁ゼミは「スポーツマネジメント」を研究するゼミです。「スポーツマネジメント」という言葉はあまり聞き慣れないとは思いますが、簡潔に言うと「スポーツに関することぜんぶ」です。マーケティングだけではなく戦略論や組織論、果ては統計学的手法まで使って、様々な角度からスポーツを眺めていきます。

今年度の 3 年ゼミでは、三重県鈴鹿市にある社会人サッカーチーム「鈴鹿アンリミテッド FC」の経営に参加し、「どうしたら観客が増加するのか」「どうしたら収益を高められるのか」というテーマで実際にマーケティング活動を行いました。

先生は若手なので非常に話しやすく、とても親身にアドバイスをくださいます。スポーツが好きの方、プロジェクトで理論を実践に移したい方、先生やゼミテンと仲良くしたい方は、ぜひ僕らと一緒に勉強しましょう！

花崎正晴ゼミ

<u>研究分野</u> コーポレートガバナンス（企業統治）	<u>キーワード</u>
<u>人数(男女比)</u> 14人（8：6）	<u>使用しているテキスト・論文</u> 未定
<u>ゼミの時間</u> 月曜5限	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 1113045x@g.hit-u.ac.jp （4年ゼミ幹 大西恒士郎）
<u>昨年の選抜方法</u> 面談	<u>オープンゼミ日程</u>

年間スケジュール（2016年度のもの）			
4月		10月	
5月		11月	
6月		12月	海外研修プログラム（希望者のみ）
7月		1月	
8月		2月	
9月	ゼミ合宿	3月	

〈フリースペース〉 コーポレートガバナンスについて学ぶゼミです。体育会系もいれば、留学生の人もいたり と、様々なメンバーが在籍しています。普段のゼミは非常にほんわかとした雰囲気で行われ、 分からないことも花崎先生が優しく丁寧に教えてくれます。
--

三隅隆司ゼミ

<u>研究分野</u> 金融・経済学全般	<u>キーワード</u> ミクロ金融、マクロ金融、金融工学、計量経済学、行動経済学
<u>人数(男女比)</u> 3 : 1	<u>使用しているテキスト・論文</u> ECONOMIC FINANCE
<u>ゼミの時間</u> 3年夏：3~4時間 3年冬以降：2~3時間	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u>
<u>昨年の選抜方法</u> 面接のみ	<u>オープンゼミ日程</u> 現在予定なし

年間スケジュール			
4月	テキスト①サブゼミ①	10月	テキスト②サブゼミ②
5月	テキスト①サブゼミ①	11月	テキスト②サブゼミ②
6月	テキスト①サブゼミ①	12月	テキスト②サブゼミ②
7月	テキスト①サブゼミ①	1月	テキスト②サブゼミ②
8月	合宿	2月	合宿
9月	合宿	3月	合宿

英語の専門書を読み、パワーポイントでのプレゼンが基本となります。3年夏学期には現在の経済の動きを知るために日経新聞とウォールストリートジャーナルをまとめ、発表します。

サブゼミは、3年生が通年で行い、金融を学ぶために不可欠な、ミクロ経済学と計量経済学を週に1回院生の指導の下学習します。これは各自の空きコマを調整して行い、それぞれ1学期1冊読みます。

合宿では3年生がデータを分析し、論文を書き上げます。これは4年生と院生の補助のもとで行います。

安田行宏ゼミ

<u>研究分野</u> コーポレート・ファイナンス、金融論	<u>キーワード</u> 日本の金融システム、M&A、リレバン、計量経済
<u>人数(男女比)</u> 7:1	<u>使用しているテキスト・論文</u> 福田慎一『金融論』、Stock, Watson『Introduction to Econometrics』
<u>ゼミの時間</u> 金 5	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> yasuda.yukihiko.zemi@gmail.com ツイッター： @yasuda_zemi
<u>昨年の選抜方法</u> 面接のみ	<u>オープンゼミ日程</u> 1月予定

年間スケジュール			
4月	顔合わせコンパ	10月	論文コンテスト
5月		11月	(日経 SL、日銀など)
6月		12月	
7月		1月	オープンゼミ (アフターあり?)
8月		2月	春合宿
9月		夏合宿	3月

〈フリースペース〉

全力で勉強し、全力で遊び、全力で手を抜きたい人へ。
 個性バラバラな新4年生とゼミテンより濃い教授がお待ちしています。

山内弘隆ゼミ

<u>研究分野</u> 経済政策（含経済事情）	<u>キーワード</u> ビジネス・エコノミクス 産業組織論 規制の経済学 ネットワーク経済学交通経済学
<u>人数(男女比)</u> 4年…11人（女子2人） 3年…15人（女子3人）	<u>使用しているテキスト・論文</u> 『経営の経済学 新版』丸山雅祥著
<u>ゼミの時間</u> 4年月4 3年月5	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 1113278u@g.hit-u.ac.jp (4年幹事渡辺) 1114026u@g.hit-u.ac.jp (3年幹事岩田)
<u>昨年の選抜方法</u> グループ面接。志望動機等聞かれる。面接官は基本的に先生だがゼミ生が参加することもある。	<u>オープンゼミ日程</u> 未定。興味のある人は3年幹事岩田まで連絡ください。

年間スケジュール			
4月	【夏学期】	10月	【冬学期】
5月	主に『経営の経済学』の輪読を中心に 行う。各章で担当の人がパワ ポを用いて発表。	11月	冬学期は12月初頭に開催される参 照ゼミに向け三つのグループに分 かれて、班ごとに研究。去年のテー マは「電力自由化」、「ポケモンGO」、 「東京五輪に向けたインフラ整備」。
6月		12月	
7月		1月	
8月		2月	
9月		3月	

〈フリースペース〉

山内先生はとても優しく、そして知識量の多い素晴らしい先生です。ぜひ一度会いに来ましょう。

山下裕子ゼミ

<u>研究分野</u> マーケティング 流通システム	<u>キーワード</u> 新興国マーケティング セグメンテーション ブランディング
<u>人数(男女比)</u> 4年：男6人 女2人 3年：男10人 女0人	<u>使用しているテキスト・論文</u> 「Market Segmentation, how to do it, how to profit from it」
<u>ゼミの時間</u> 4年：火曜 4限 3年：火曜 5限	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 1114038a@g.hit-u.ac.jp (3年ゼミ幹事：江角直人)
<u>昨年の選抜方法</u> 志望動機に関するレポート&面接（成績表持参）	<u>オープンゼミ日程</u> 1月17日（火）4,5限 予定

年間スケジュール（2016年度3年）			
4月	テキスト精読	10月	調査分析・報告作成
5月	↓	11月	↓
6月	↓	12月	↓
7月	後藤木材プロジェクト準備	1月	卒論作成
8月	↓	2月	↓
9月	ゼミ合宿(予定)	3月	↓

〈フリースペース〉

私たち山下ゼミは3年生10人、MBAの留学生1人、4年生8人で活動していて、3年生と4年生でそれぞれ分かれてゼミを行っています。個別での課題やグループワークなど様々ですが、自由な雰囲気の中で先生と議論しています。

ゼミの内容に関して、今年度の夏学期はセグメンテーションに関する英書の精読を行いました。夏ごろからは企業のプロジェクトに参加させていただき、企業の社長の方からお話を伺ったり、アンケート作成を行ったりして、現在では企業のマーケティングについて調査・分析をしています。今年度は事情により新興国でのプロジェクトには参加できませんでしたが、4年生の代ではシンガポールでの現地調査、さらに過去にはインドネシアやジャカルタでのプロジェクト参加などがありました。テキストで学んだことを合宿・プロジェクトを通してアウトプットできたり実践的な学習ができるゼミだと思います。

何か質問があれば気軽に連絡してください。

鷺田祐一ゼミ

<u>研究分野</u> 新興国マーケティング	<u>キーワード</u> チームワーク
<u>人数(男女比)</u> 4年…14名(男11:女3) 3年…15名(男5:女10)	<u>使用しているテキスト・論文</u> 特に指定はなし (卒業生の作成した本などを読みました)
<u>ゼミの時間</u> 4年…火曜 4限 3年…火曜 5限	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> washidaseminar2017@gmail.com
<u>昨年の選抜方法</u> 履歴書・志望動機提出 →グループディスカッション	<u>オープンゼミ日程</u> 2016/01/17(火)

年間スケジュール			
4月	マーケティングについて復習	10月	取材データの集計・分析
5月	研究テーマ決定	11月	チーム研究発表
6月	チーム別研究発表	12月	チーム研究発表
7月	チーム別研究発表	1月	次年度研究テーマ決定
8月	夏休み・海外取材合宿	2月	春休み
9月	夏休み	3月	春休み

<p>〈フリースペース〉</p> <p>鷺田ゼミではチームでの研究発表が多いため、『チームワーク』を重んじています。テーマは新興国マーケティングということで、日本企業の海外進出やグローバルマーケティングについて幅広く研究しています。</p> <p>先生との距離が近く、ゼミテン同士も仲が良いため、毎週楽しくゼミをしています。ゼミ合宿では海外に行きます。研修内容も充実していて、良い経験になること間違いなしです。</p> <p>少しでも興味を持ったらお気軽に連絡してください。また、オープンゼミでもお待ちしております！求む、チームワークができる人！！</p>
--

商学部

経営学科

興志部

経営志部

青島ゼミ	…P20	田中ゼミ	…P30
荒井ゼミ	…P21	円谷ゼミ	…P31
尾畑ゼミ	…P22	中野ゼミ	…P32
加賀谷ゼミ	…P23	沼上ゼミ	…P33
加藤ゼミ	…P24	蜂谷ゼミ	…P34
軽部ゼミ	…P25	挽ゼミ	…P35
佐々木ゼミ	…P26	福川ゼミ	…P36
島貫ゼミ	…P27	藤原ゼミ	…P37
島本ゼミ	…P28	万代ゼミ	…P38
清水ゼミ	…P29		

青島矢一ゼミ

<u>研究分野</u> イノベーション	<u>キーワード</u> イノベーション、経営学、 社会科学方法論
<u>人数(男女比)</u> 4年：男 10 女 2 (うち 1 人留学中) 3年：男 11 女 3	<u>使用しているテキスト・論文</u> Research Methods in Social Relations イノベーションマネジメント入門、他
<u>ゼミの時間</u> 4年：月曜 4 限 3年：月曜 5 限	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 1114228s@g.hit-u.ac.jp (3年・槇山)
<u>昨年の選抜方法</u> 面接のみ	<u>オープンゼミ日程</u> 1月16日(予定)

年間スケジュール			
4月	輪読：社会科学方法論	10月	輪読：イノベーションに関する本
5月	↓	11月	など
6月	↓	12月	↓
7月	実践編：STATAによる多変量解析	1月	↓
8月	ゼミ合宿：仮説検証結果プレゼン	2月	
9月		3月	

〈フリースペース〉

「イノベーション」がテーマとなっているゼミですが、取り扱う内容は必ずしもイノベーションには限りません。3年夏は社会科学的なものの見方や方法論の学習を通じて、社会現象を観察するツールを学びます。8月のゼミ合宿では自分たちで「面白い」仮説を立て、集めたデータを解析し、その結果を先生とゼミテンの前で発表します。解析が甘かったり、仮説が面白くなければやり直しとなるので皆必死です。10月からはイノベーションに関する本を輪読します。私たちの代は他のゼミと合同で、ある企業に向けたビジネスプランの発表なども行いました。

グループワークが多いので、ゼミに時間をしっかり割ける方でないとただ辛いだけのゼミになりそうです。

荒井耕ゼミ

<u>研究分野</u> 医療	<u>キーワード</u> 病院管理会計
<u>人数(男女比)</u> 3人	<u>使用しているテキスト・論文</u> 病院管理会計 病院原価計算
<u>ゼミの時間</u> 木曜5限	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 1114256b@g.hit-u.ac.jp
<u>昨年の選抜方法</u> 面接	<u>オープンゼミ日程</u>

年間スケジュール			
4月		10月	
5月		11月	病院訪問
6月		12月	
7月		1月	
8月		2月	
9月		3月	

〈フリースペース〉

少子高齢化が進む昨今、医療の需要が大きくなる中、医療分野というのは病院というフィールドだけでなく、医療用機器を生産したり介護施設を運営する一般企業からも注目を集めています。商学部で「医療」をテーマにするのは初めは疑問に思うかもしれませんが、このゼミでは病院という組織を管理会計という見方からその「経営」の方法や戦略を学びます。

尾畑裕ゼミ

<u>研究分野</u> オブジェクト指向原価計算 JAVA プログラミング	<u>キーワード</u> プログラミング
<u>人数(男女比)</u> 4年…13人 3年…15人	<u>使用しているテキスト・論文</u> 『よくわかる JAVA 入門』 『現場が動き出す会計一人はなぜ測定されると行動を変えるのか』(導入ゼミテキスト)
<u>ゼミの時間</u> 4年ゼミ 毎週月曜 4限 (90分) 3年ゼミ 毎週月曜 5限 (90~150分)	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u>
<u>昨年の選抜方法</u> 面接 (1次、2次)	<u>オープンゼミ日程</u>

年間スケジュール			
4月		10月	
5月		11月	
6月		12月	
7月	ゼミ合宿	1月	インターゼミ(慶應大学、京都大学)
8月		2月	
9月		3月	

〈フリースペース〉

このゼミでは、主にパソコンを使ってプログラミングを行っています。「JAVA」ソフトは比較的難易度の高いものですが、入門書を尾畑先生の指示にしたがって1から読み解いていくので、プログラミング初心者でも安心してプログラミングの考え方を身につけることが可能です。夏学期はプログラミングの考え方、扱い方を学び、夏休み中のゼミ合宿、冬学期の授業において実際に自分で考えてプログラミングを組み、実行するという段階的に成長できる授業内容です。

尾畑先生は、わからないことは何度でも丁寧に教えて下さるので、ゼミ中の雰囲気は殺伐とせず、とても穏やかになっています。

何かわからないことがありましたら気軽に連絡してください。

加賀谷哲之ゼミ

<u>研究分野</u> 財務会計・企業価値評価	<u>キーワード</u> 財務諸表・企業分析
<u>人数(男女比)</u> 4年…16人(男15人、女1人) 3年…12人(男7人、女5人)	<u>使用しているテキスト・論文</u> 『新・現代会計入門』 『新・企業価値評価』
<u>ゼミの時間</u> 毎週木曜5限	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 1114201k@g.hit-u.ac.jp (商3年・林昶央)
<u>昨年の選抜方法</u> 面接のみ	<u>オープンゼミ日程</u> 2017年1月19日(木)

年間スケジュール			
4月	『新・現代会計入門』の輪読	10月	日経ストックリーグ学習開始
5月		11月	(株式投資のコンテスト)
6月	『新・企業価値評価』の輪読	12月	
7月	他戦略論のテキストなどの学習	1月	ストックリーグのレポート提出
8月		2月	
9月	ゼミ合宿	3月	

〈フリースペース〉 加賀谷ゼミの専門は財務会計ですが、輪読などを通じた知識の習得と並行して、それらを活用したグループワークでの企業分析をメインの課題に据えています。戦略論やファイナンスの知識を適宜補完しつつ、具体的なケーススタディーを通じて、財務諸表上に現れる数値の裏側にどのような企業活動があるのかを探っていきます。 加賀谷ゼミの強みは、情熱的な先生やゼミテン・院生との深い議論を通じて、会計の知識だけでなく、分析力、論理的思考力、企業の幅広い知識、エクセルによるデータ処理といった、商学部生として身に付けておきたい様々な能力を鍛えることができる点にあります。基礎知識に関しては夏学期に丁寧に学ぶので、事前知識は特段必要ではありません。具体的な内容など、文面だけでは伝わらない魅力やアピールポイントも多々あるので、少しでも興味を持たれた方は気軽にご相談ください。
--

加藤俊彦ゼミ

<u>研究分野</u> 経営戦略論 経営組織論	<u>キーワード</u> 戦略論・組織論両方学べる！
<u>人数(男女比)</u> 3年 男9:女4 4年 男10:女3	<u>使用しているテキスト・論文</u> ・一橋 MBA 戦略ケースブック ・Group Dynamics
<u>ゼミの時間</u> 火曜 5限	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 1114122a@g.hit-u.ac.jp (3年ゼミ幹志鶴)
<u>昨年の選抜方法</u> 面接のみ	<u>オープンゼミ日程</u> 例年1月に行なっております。

年間スケジュール			
4月		10月	
5月		11月	三商ゼミ
6月		12月	
7月		1月	
8月	夏合宿	2月	
9月		3月	

〈フリースペース〉 加藤先生は今年度は大学院で講義を担当されているので、2年生の方には馴染みのない先生かもしれません。プレゼン発表の時は鋭い指摘をくださいますが、楽しくて親身になってくださる優しい先生です。 学期の初めと終わりに3・4年と先生合同でコンパを行ったり、夏合宿で3・4年混ざってディプロマシーゲームを行うなど、4年生との関わりも持てるゼミとなっています。三商ゼミは大学の公式なものではなく、例年経営戦略を扱う大阪大学・早稲田大学と行っております。

軽部大ゼミ

<u>研究分野</u> 経営学 (戦略論, 組織論, イノベーション研究)	<u>キーワード</u> 左記に加えて方法論、実証分析など
<u>人数(男女比)</u> 男 7 : 女 3 程度	<u>使用しているテキスト・論文</u> 社会調査の考え方 (佐藤郁哉) The Categorical Imperative (Zuckerman) など
<u>ゼミの時間</u> 3年 : 月 4 4年 : 月 5	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 1114018s@g.hit-u.ac.jp (稲葉 純汰)
<u>昨年の選抜方法</u> 面接 (事前課題なし、A4 一枚の自己紹介と成績表を持参)	<u>オープンゼミ日程</u> 未定です。

年間スケジュール			
4月	(例年、ゼミの運営は学生の裁量に任されているためスケジュールは基本的に未定です。ゼミ合宿の有無、三商ゼミへの参加、その他何か催しをするかも全て学生が決定します。)	10月	(ゼミの内容についても、3年生の頭に基本的なテキストを読んだ後は学生と先生が相談しながら決めていく方式です。※4年次は基本的に卒論指導)
5月		11月	
6月		12月	
7月		1月	
8月		2月	
9月		3月	

社会現象を自ら読み解き、分析し、自分なりの考えにまとめて発信すること。これらの一連の作業を自分一人で行えるようになることが最終目標です。(シラバスより)

「卒論で優れた実証研究を行う」というのをひとつゴールに据えながら、学生の希望を反映した指導をしていただけます。今年度扱った内容としては

- ・社会調査と因果推論の基礎的な考え方
- ・「おもしろい」社会科学研究とは
- ・イノベーションとカテゴリー
- ・定量データ分析を用いた実証研究の実践
- など。

関心のある方は月水2限で軽部先生が持たれている『生産システム論 (商学部発展)』を聴講してみることをお勧めします。お話は論理的ながらもフランクな先生です。見た目は怖いですが。(3年ゼミ幹より)

佐々木隆志ゼミ

<u>研究分野</u> 財務会計	<u>キーワード</u>
<u>人数(男女比)</u> 9 : 1	<u>使用しているテキスト・論文</u> 「新・現代会計入門」(伊藤邦雄著) 及び英文テキスト
<u>ゼミの時間</u> 3年：月曜5限 (16:20~17:50) 4年：月曜4限 (14:40~16:10)	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> wwkt000@yahoo.ne.jp (ギム・ミンソク)
<u>昨年の選抜方法</u> 面接	<u>オープンゼミ日程</u>

年間スケジュール			
4月	夏学期開始	10月	冬学期開始
5月		11月	
6月		12月	
7月		1月	
8月	夏学期終了	2月	冬学期終了
9月	ゼミ合宿(卒論発表)	3月	

〈フリースペース〉
 オープンゼミに関する問い合わせは上記の担当者までに連絡ください。

島貫知行ゼミ

<u>研究分野</u> 人的資源管理論、雇用関係論 (簡単に言うと、企業の人材活用！)	<u>キーワード</u> 人事施策 (採用・育成・評価・報酬・…) と 企業戦略との関わりなど。他にも色々。
<u>人数(男女比)</u> 4年生6名(男:女=5:1) ※MBA留学生コースの方も含め、計8名(男:女=6:2)で活動	<u>使用しているテキスト・論文</u> ・今年度:なし (卒論報告のみのため) ・昨年度:戦略人事に関する英書など
<u>ゼミの時間</u> ・今年度:木曜 5限 ・昨年度:火曜 5限	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 1113133a@g.hit-u.ac.jp (新濱)
<u>昨年の選抜方法</u> 面接による選考 (成績表持参)	<u>オープンゼミ日程</u> 特に予定していません

大まかな年間スケジュール (※昨年度)			
4月	英書輪読	10月	英書輪読
5月	↓ +人事講演 (電子機器メーカー)	11月	↓ +合同ゼミ (首都大のゼミと)
6月	+人事講演 (飲料メーカー等)	12月	↓ +企業訪問+人事講演 (生保)
7月	↓ +サブゼミ	1月	↓ +OB講演 (人事コンサル)
8月	夏ゼミ (和書輪読)	2月	※他にもサブゼミなどの活動がありました。
9月		3月	この年の詳しい活動実績を知りたい方は、 ”Mercas→ゼミナール→ゼミ検索”から、2015 年度・島貫知行ゼミを検索下さい。

〈フリースペース〉

こんにちは。商学部経営学科・島貫ゼミです。島貫先生は経営学概論の担当教官なので、新3年生にとってはなじみのある先生かと思います。概論で厳しい成績評価を受け、「優しい顔をして成績はシビア！」と思われた方もいらっしゃるかもしれませんが、島貫先生はゼミのことをいつでも真剣に考えて下さる学生思いの先生です。ゼミの内容も充実しており、隠れた優良ゼミではないかと思っています。現在のところオープンゼミ等の新歓活動は予定していませんが、当ゼミに関心を持って下さった新3年生からの連絡はいつでも大歓迎です。

【簡単な島貫ゼミ情報】入ゼミに必要な準備：特になし、雰囲気：和やか、時間延長：基本少なめ、課題量：中程度、ゼミ外の集まり：数か月に1回の懇親会

島本実ゼミ

<u>研究分野</u> 経営史	<u>キーワード</u> 経営史、経営組織論、経営戦略論、イノベーション
<u>人数(男女比)</u> 4年…0(募集なし) 3年…男8:女2	<u>使用しているテキスト・論文</u> Case Studies in Japanese Management 日経新聞
<u>ゼミの時間</u> 4年…4,5限 3年…5,6限	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 1114077b@g.hit-u.ac.jp (鎌田)
<u>昨年の選抜方法</u> 面接、ペーパーテスト(英文和訳、クイズ)	<u>オープンゼミ日程</u> 未定

年間スケジュール			
4月		10月	
5月		11月	OB 総会
6月		12月	三商ゼミ
7月		1月	
8月	ゼミ合宿	2月	オープンゼミ
9月		3月	

〈フリースペース〉 ★島本ゼミの魅力は研究分野の幅広さです。自分が選んだ企業、業界について戦略論、組織論など様々な知識を活用して分析します。今年の研究テーマは回転寿司から飛行機まで様々！好きなことが研究できます。 ★今年の授業例 4限…英語の論文の輪読、5限…日経新聞の記事に関するディベート(~7時前になることも) ★毎月ゼミコンが開催されます。行く場所はといき、AS DINING 等ゼミ生が決めます。 ★ゼミ合宿は筑波山に行きました。温泉、飲み会、楽しかったです。行く場所は自分たちで決められます。 ★島本先生は博識でお酒が大好きな先生です。 ★経営史の授業を面白いと感じた人、経営に関する幅広い知識をつけたい人、まだ何を研究したいか決まっていない人、大歓迎です。気軽にオープンゼミに来てください！
--

清水洋ゼミ

<u>研究分野</u> 経営史 イノベーション	<u>キーワード</u> イノベーション
<u>人数(男女比)</u> 4年生 22人 (うち女子7人) 3年生 9人 (うち女子3人)	<u>使用しているテキスト・論文</u> クリステンセン、ポーター、ノース等 (英書含む)
<u>ゼミの時間</u> 3年生 木曜 4限 4年生 木曜 5限	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> hitotsubashi.shimizuseminar05@gmail.com (岩田)
<u>昨年の選抜方法</u> 面接のみ (面接時の服装は私服)	<u>オープンゼミ日程</u> 未定

年間スケジュール			
4月	講読	10月	カレーコンペ
5月	講読、ケース 55本	11月	バーベキュー
6月	ビジコン、ケース 55本	12月	三商ゼミ
7月	ビジコン、ケース 55本、おかん飯	1月	筑波大学合同ゼミ
8月	夏合宿	2月	事業提案
9月		3月	

<p>〈フリースペース〉</p> <p>イノベーションを歴史的観点から学んでいます。</p> <p>毎週論文や本を読み、その内容を踏まえながら活発な議論がおこなわれています。</p> <p>一橋のビジネスコンテストに参加したり、事業提案をしたり、イベントをしたりと活動的なゼミです。コミットメントが求められます。</p> <p>一緒に高め合える面白い個性豊かな仲間達、そして大変面白く優しい、素晴らしい先生と共に学んでおります。</p> <p>また、海外留学しているゼミテンもいます。</p> <p>気軽にご連絡ください。お待ちしております。</p> <p>Facebookの新歓ページがあるのでそちらもご覧ください。</p>

田中一弘ゼミ

<u>研究分野</u> 企業統治 経営倫理	<u>キーワード</u> コーポレートガバナンス、企業倫理
<u>人数(男女比)</u> 4年… (4:2) 3年…なし	<u>使用しているテキスト・論文</u> 『これからの「正義」の話をしよう』 『Corporate Governance : What can be learned from Japan?』など
<u>ゼミの時間</u> 4年生は月曜 4限 3年生は月曜 5限	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 1113092z@g.hit-u.ac.jp (倉見)
<u>昨年の選抜方法</u> 面接&レポート	<u>オープンゼミ日程</u> 今のところ未定

年間スケジュール			
4月	・節目ごとにコンパあります。	10月	
5月		11月	
6月		12月	
7月		1月	
8月		2月	
9月		3月	
	夏合宿		

<フリースペース>

授業の進め方は各自がテキスト1章分の内容をまとめて発表するという形式です。授業中にグループをつくりそのグループで発表することもあり緊張感をもってゼミに取り込めると思います。人数が少人数のためゼミ生の仲はとても良いです。企業統治を報酬や罰則などの「インセンティブ」でなく「良心」の視点で考えます。企業経営とはどういうことかを学べる面白い分野だと思います。

円谷昭一ゼミ

<u>研究分野</u> 財務分析 企業価値評価（バリュエーション）	<u>キーワード</u> 財務分析 コーポレート・ガバナンス バリュエーション ポートフォリオ
<u>人数(男女比)</u> 4年...男9人女3人 3年...男4人女4人	<u>使用しているテキスト・論文</u> 新 企業価値評価（伊藤邦雄）
<u>ゼミの時間</u> 4年...月曜 4限 3年...月曜 5限	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 1114250c@g.hit-u.ac.jp (柳下) 1114198a@g.hit-u.ac.jp (花塚)
<u>昨年の選抜方法</u> 書類選考+面接	<u>オープンゼミ日程</u> 1/16(月) 4限～

年間スケジュール			
4月	大会に向けた勉強 (グループワーク)	10月	CFA プロネクサス ゼミ企画 (山登り@御岳山)
5月	↓	11月	↓
6月	↓	12月	アカコン
7月	大会の準備 ゼミ合宿 (相模湖)	1月	ゼミ新歓
8月	↓	2月	↓
9月	↓	3月	↓

ゼミ始動から6月までは、上記テキストを用いたグループワークでの発表を通して、財務分析の基本的なフレームワークを身に付けます。その後、3つのチームに分かれ、CFA、プロネクサス懸賞論文、アカコンという3つの大会にそれぞれ1チームずつ参加します。

Q, 先生はどんな方ですか？

一橋体育会出身の若い先生です。明るく、フレンドリーな方ですが、ゼミ中はその鋭い指摘で、私たちの研究をしっかりサポートしてくれます。

Q. ゼミの雰囲気はどんな感じですか？

普段は和気あいあいとした雰囲気ですが、ゼミ中は活発な意見交換があり、オン・オフの切り替えがしっかりしていると思います。

中野誠ゼミ

<u>研究分野</u> コーポレート・ファイナンス	<u>キーワード</u> 企業価値・企業の投資行動 資金調達・ペイアウト政策
<u>人数(男女比)</u> 12名（男9：女3）海外からの留学生2名 海外への留学3名（8期生）	<u>使用しているテキスト・論文</u> コーポレート・ファイナンス入門編 （著：Jonathan Berk , Peter DeMarzo）
<u>ゼミの時間</u> 火曜4限	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> nakano.seminar2017@gmail.com （担当：小野寺・本多）
<u>昨年の選抜方法</u> レポート・面接	<u>オープンゼミ日程</u> 1月末（予定）

年間スケジュール			
4月		10月	
5月		11月	インゼミ, OB・OG会
6月		12月	
7月		1月	オープンゼミ
8月		2月	
9月	ゼミ合宿（2016年：草津）	3月	

〈フリースペース〉

中野先生は、学生に対しても、企業の重役に対しても同じように接して下さる裏表のない暖かい先生です。学生のチャレンジを応援して下さり、チャンスもたくさん与えてくださいます。また、ゼミ生は個性豊かで勉強熱心な方が多いので、ゼミを成長の場としたい熱意のある学生を歓迎します。

ゼミではテキストの輪読やHBSケーススタディなどを行い、課外活動としてCFA Research Challengeへの参加や企業訪問、工場見学等も行いました。

ゼミで取り扱う研究内容にふれたいという方には、以下の書籍をお勧めいたします。

- ・日経文庫 「コーポレート・ファイナンス入門」（著：砂川伸幸）
- ・日経文庫 「戦略的コーポレート・ファイナンス」（著：中野誠）
- ・日経文庫 「はじめての企業価値評価」（著：砂川伸幸）

沼上幹ゼミ

<u>研究分野</u> 経営学	<u>キーワード</u> 社会科学的思考法・成長・根性
<u>人数(男女比)</u> 4年…開講していません。 3年…5:3 (うち3名留学中)	<u>使用しているテキスト・論文</u> “Organization Theory: A Practice-based Approach”, ほか英語論文など
<u>次年度ゼミの時間</u> 3年：火曜 5限 (しばしば延長します) 4年：火曜 4限	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 1114136a@g.hit-u.ac.jp (瀬野) Twitter : @NUMAGAMIseminar
<u>昨年の選抜方法</u> 面接 (成績表を持参。GPA のみでの選考ではありません。)	<u>オープンゼミ日程</u> 行う予定はありません。

年間スケジュール			
4月	新歓コンパ、テキスト輪読開始	10月	英語論文輪読開始
5月		11月	三商ゼミ
6月		12月	
7月	テキスト輪読終了	1月	
8月	ゼミ合宿	2月	OB会
9月		3月	追いコン

〈フリースペース〉 今年度のテキストは経営組織論に関するものでした。次年度のテキストは未定ですが、同じように社会科学的思考法を身に着けることを目的としたものになると思われます。テキストを読み終わり次第、英語の論文を読み始めます。具体的には、Nathan Rosenberg の”Technological Change in the Machine Tool Industry”や、Clayton M. Christensen らの”Disruption, disintegration and the dissipation of differentiability”などを読んでいます。学生は隔週でレジュメとレポート作成を交互に行います。提出したレポートには先生がフィードバックを書いてくださり、学習の大きな助けとなります。指導は非常に手厚く大きな成長が期待できますが、その分厳しいものとなり、要求される学習量も多いため、楽をしたい学生には向いていないと思われます。先生の話は非常に面白く、ゼミ中は真剣でありながらも笑いが絶えません。詳しい話を聞きたい方はお気軽にご連絡ください。

蜂谷豊彦ゼミ

<u>研究分野</u> コーポレート・ファイナンス（企業財務）	<u>キーワード</u> 資金調達 配当施策 M&A 金融商品 コーポレート・ガバナンス データ分析
<u>人数(男女比)</u> 3年：6名(5：1) うち1名は留学中	<u>使用しているテキスト・論文</u> McKinsey on Finance The New Corporate Finance など英書
<u>ゼミの時間</u> 火曜 4限 割と伸びます	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 1114268m@g.hit-u.ac.jp (柚木)
<u>昨年の選抜方法</u> パワーポイントで自己紹介	<u>オープンゼミ日程</u> 見学・質問は随時受け付けるので ご連絡ください

年間スケジュール			
4月		10月	
5月		11月	
6月		12月	
7月		1月	
8月	夏合宿	2月	
9月		3月	

〈フリースペース〉

最初は様々な分野の啓蒙的な文章を各自選んで読み、興味の湧く分野が見つかったら、先生がペーパー等を紹介して下さるので、徐々に専門性を高めていく感じになります。合宿ではエクセルを使ったデータ分析の練習を行いました。卒論はデータ分析を通じて仮説を検証するプロセスが重視され、テーマは必ずしも企業財務に限りません。

各自のペースでやりたいことが出来る、自由度の高いゼミだと思います。アカデミック感溢れる図書館棟の研究室で、温和な先生のもと、穏やかな雰囲気で行っております。お気軽にご連絡ください。

挽文子ゼミ

<u>研究分野</u> 管理会計、経営組織	<u>キーワード</u> コンペ・インゼミのテーマは、「病院」「海運業」「在庫管理」です！
<u>人数(男女比)</u> 4年…10人(男7女3) 3年…16人(男13女3)	<u>使用しているテキスト・論文</u> 管理会計の進化
<u>ゼミの時間</u> 3年生 月曜 5限 4年生 月曜 4限	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 1114188h@g.hit-u.ac.jp
<u>昨年の選抜方法</u> 面接	<u>オープンゼミ日程</u> 未定

年間スケジュール			
4月	新歓コンパ	10月	
5月		11月	ハイキング
6月		12月	アカウンティングコンペティション
7月	納会	1月	冬合宿、インゼミ①
8月		2月	納会、インゼミ②
9月	夏合宿	3月	

〈フリースペース〉

挽ゼミはズバリ管理会計のゼミです。が、ゴリゴリの会計ゼミでもありません。学年関係なく仲良く、時に厳しく、日々楽しく学んでいます。イベントあり、インゼミありと充実したゼミ生活を送れます!!気になる方はぜひオープンゼミへ!(詳細は決まり次第お知らせいたします!) HP もぜひ見てください!

福川裕徳ゼミ

<u>研究分野</u> 会計、監査	<u>キーワード</u> 会計、監査
<u>人数(男女比)</u> 4年…男：女=1：0 3年…男：女=4：0	<u>使用しているテキスト・論文</u> 夏学期：財務諸表監査 冬学期：Auditing Theory
<u>ゼミの時間</u> 木曜5限	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 1114206m@g.hit-u.ac.jp (平井駿、商3)
<u>昨年の選抜方法</u> 面接	<u>オープンゼミ日程</u> 未定

年間スケジュール			
4月	新歓コンパ ゼミ合宿	10月	コンパ
5月		11月	
6月		12月	
7月		1月	
8月		2月	
9月		3月	

<p>〈フリースペース〉</p> <p>昨年度から会計学概論を担当されている先生です。まじめで厳しい印象を持たれる方も多いたが、そんなことはなく家族思いの優しい先生です。ゼミでは全員が毎週課題の提出を求められますが、その代わりにそのフィードバックもしっかりしていただきます。また、課題の量も多くなく、部活やサークル、バイトとの両立も十分可能です。</p> <p>ゼミのテーマは、各学期の初めに会計か監査からゼミテン、先生と相談して決めます。今年度は、監査を希望するものが多かったため、監査を勉強しています。夏学期は和書、冬学期は英書を読みます。</p> <p>ゼミ合宿やインゼミはゼミテンの希望で決まります。ゼミテンが希望すれば合宿やインゼミをやることも、やらないこともできます。</p>
--

藤原雅俊ゼミ

<u>研究分野</u> 戦略論・イノベーション	<u>キーワード</u> 戦略論・財務諸表分析・イノベーション
<u>人数(男女比)</u> 3年生 10人 (5:5) 内2人留学中 4年生 9人 (6:3)	<u>使用しているテキスト・論文</u> 戦略思考で読み解く経営分析入門 経営戦略入門 企業成長の理論
<u>ゼミの時間</u> 3年生 火曜 4限 4年生 火曜 5限	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 1114093h@g.hit-u.ac.jp (上月隼人)
<u>昨年の選抜方法</u> 面接	<u>オープンゼミ日程</u> 1/10、1/17

年間スケジュール			
4月	輪読&ケース分析	10月	輪読&ケース分析&企業分析
5月	↓ 実務家との交流会	11月	↓ 事業提案
6月	↓	12月	↓
7月	↓	1月	↓
8月	工場見学	2月	
9月	企業訪問・ゼミ合宿	3月	

〈フリースペース〉

普段のゼミはグループワークが中心です。教科書で学んだ内容（フレームワーク等）を、自らが選んだ企業にあてはめて分析した上でプレゼンします。経営学概論や経営戦略論で学んだ内容を活かす絶好の機会です。

通常のゼミ以外にも、ゼミ後に皆で食事に行ったり、工場見学に行ったり、花火大会（！）に行ったりととても楽しいです。ちなみに、2016年のゼミ合宿では台湾に行きました。

実務家との交流機会も多く、貴重な経験が出来ます。

先生は若くて学生との距離も近く、親しみやすいながらも、授業での指摘は鋭く的確です。戦略論を学ぶだけでなく、物事の見方・捉え方や論理的思考力を鍛えることもできます。

万代勝信ゼミ

<u>研究分野</u> 財務会計論	<u>キーワード</u> 簿記
<u>人数(男女比)</u> 4年…3人(3:0) 3年…8人(7:1)	<u>使用しているテキスト・論文</u> 財務会計講義 エッセンシャル IFRS
<u>ゼミの時間</u> 4年…月曜日 4限 3年…月曜日 5限(延長する場合あり)	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 1114008y@g.hit-u.ac.jp 3年ゼミ幹事 荒木
<u>昨年の選抜方法</u> <u>面接のみ。</u>	<u>オープンゼミ日程</u> なし

年間スケジュール			
4月	↑ テキスト輪読	10月	合同ゼミ準備
5月		11月	合同ゼミ打ち合わせ
6月		12月	合同ゼミ
7月	↓ 夏季休暇:合同ゼミ準備	1月	テキスト輪読
8月		2月	
9月		3月	冬季休暇

〈フリースペース〉

万代ゼミでは主に日本の会計基準を学びますが、それに加え IFRS の関連する規定なども取り上げ、諸規定の背景にある考え方なども学びます。万代先生は優しいので、会計だからといってあまり構えなくても大丈夫だと思います。

なお、12月には他大学との合同ゼミが行われるため、それに向けての準備にも同時に取り組むこととなります(合宿はありません)。

経済学部

経済学部

石川ゼミ	…P40	高柳ゼミ	…P51
宇井ゼミ	…P41	竹内ゼミ	…P52
大月ゼミ	…P42	武岡ゼミ	…P53
岡田ゼミ	…P43	富浦ゼミ	…P54
岡室ゼミ	…P44	中山ゼミ	…P55
奥田ゼミ	…P45	西出ゼミ	…P56
加納ゼミ	…P46	本田ゼミ	…P57
黒住ゼミ	…P47	森ゼミ	…P58
齋藤ゼミ	…P48	山重ゼミ	…P59
佐藤ゼミ	…P49	山下ゼミ	…P60
塩路ゼミ	…P50	山本ゼミ	…P61

石川城太ゼミ

<u>研究分野</u> 国際経済学	<u>キーワード</u> よく遊び、よく学べ No pain, no gain.
<u>人数(男女比)</u> 男：女＝3：1	<u>使用しているテキスト・論文</u> 国際経済学をつかむ International Economics
<u>ゼミの時間</u> 3年生 火曜5限 4年生 火曜4限	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 2113009k@g.hit-u.ac.jp (荒井)
<u>昨年の選抜方法</u> 面接、ゼミ志望理由・国際経済学に関する本の書評を提出	<u>オープンゼミ日程</u> 未定

年間スケジュール			
4月	新歓コンパ	10月	
5月		11月	インゼミ@韓国
6月		12月	OBG会、インゼミ@慶應、忘年会
7月	夏納会	1月	オープンゼミ
8月		2月	冬合宿
9月	夏合宿	3月	追いコン

<p>〈フリースペース〉</p> <p>石川城太ゼミには体育会系の人、留学をしていた人、院進学を目指す人などいろんな人がいます。皆遊ぶときは遊び、勉強するときはしっかり勉強するゼミです。またインゼミが数回（内1回は韓国）で行われるなど、他大学との交流も盛んです。</p> <p>担当の石川先生は、ゼミ中は厳しい一面もありますが、それ以外の場では学生ととてもフランクに接してくださる素敵な方です。</p> <p>質問や気になることなどがあれば気軽に連絡してください。皆さんにお会いできるのを楽しみにしています！</p>
--

宇井貴志ゼミ

<u>研究分野</u> ゲーム理論	<u>キーワード</u> ゲーム理論・ミクロ経済学
<u>人数(男女比)</u> 4年生…5人(男4女1) 3年生…8人(男6女2)	<u>使用しているテキスト・論文</u> An Introduction to Game Theory (Martin J. Osborne) : 本年度
<u>ゼミの時間</u> 月曜4限(3年生) 月曜5限(4年生) ※合同ではないです。延長も無し。	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 2114051a@g.hit-u.ac.jp (経済3年 大島)
<u>昨年の選抜方法</u> 面接+課題(昨年は短めの英文を読み、A4で2枚程度にまとめるものでした。)	<u>オープンゼミ日程</u> 未定(決まり次第 Twitter の新歓アカウントを通して連絡します。)

年間スケジュール			
4月	ゼミコン	10月	
5月		11月	
6月		12月	忘年会
7月	夏学期納会	1月	
8月		2月	
9月	ゼミ合宿	3月	冬学期納会

宇井ゼミは歴史が浅く自由度の高いゼミで、自由に自分のやりたいことを行える雰囲気にあふれています。また、ゲーム理論はミクロ経済学の中でも非常に面白い分野であると同時に、先生は理論の数学的な意味と経済学的な理解を大事にする方で、ゼミではゲーム理論への理解を大いに深めることができます。高度な数学は利用しませんし、応用ゲーム理論や中級ミクロ経済学などを履修せずにゼミに入った学生がほとんどなので安心してください！ゲーム理論に興味を持った人、ミクロ経済学を深く学びたい人、是非お待ちしております！

【宇井先生より】

大学では科目やゼミを自由に選ぶことができます。言い換えれば、大学での勉強は主体的かつ能動的なものです。自分の知りたいことをもっと知りたい！このような気持ちをもつ学生の方をお手伝いできればと思います。

大月康弘ゼミ

<u>研究分野</u> 西洋経済史、EU 論	<u>キーワード</u> ダンディーで、おしゃべり好きな、経済学部長！
<u>人数(男女比)</u> 4年…13人(男子10人、女子3人) 3年…11人(男子7人、女子4人)	<u>使用しているテキスト・論文</u> 英書 Pitter H.Lindert 著の『Growing Public』を扱っています。
<u>ゼミの時間</u> 木曜4限(4年のみ)・5限です。 延長はほとんどありません。	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 2114195y@g.hit-u.ac.jp (3年幹事・平川)
<u>昨年の選抜方法</u> 「自己紹介と志望動機」を題材にしたレポート(4000～9000字)と面接で選抜を行いました。	<u>オープンゼミ日程</u> まだ具体的には定めていません。 Twitter(@otsukisemi17)を通して連絡していくつもりなので、興味のある人はぜひフォローして下さい♪

年間スケジュール			
4月	新歓コンパ	10月	OB会
5月		11月	
6月		12月	忘年会
7月	納会	1月	新年会(如水会館に行きます)
8月	夏休み!(課題は特にありません)	2月	ゼミ合宿
9月	ゼミ合宿(今年は札幌・小樽を旅行しました)	3月	

〈大月ゼミのよくある質問〉

Q1. 大月先生ってどんな方ですか？

A1. ダンディーで穏やかな先生です。今は学部長に就任している関係で学部講義を担当することは少ないですが、ゼミ中は歴史のことだけでなくタイムリーな世界の話題についてもたくさんのお話を聞くことができます。

Q2. ゼミってどんな感じなのですか？

A2. 三年生の間は英書の和訳や、輪読及び毎回の発表&議論を行います。四年生になると各自の卒論準備が主になります。また、時には外部講師を招いたり、如水会館へ赴いたりもします。ゼミ後はアフターが盛んに行われ、ゼミテン同士の仲はいいです！

岡田洋祐ゼミ

<u>研究分野</u> 産業組織論（競争政策、独占禁止法、イノベーション政策）	<u>キーワード</u> 3・4年合同、女子多数、先生がダンディーで優しい、遊びもたくさん、仲良し
<u>人数(男女比)</u> 4年…11名（6：5） 3年…10名（6：4）	<u>使用しているテキスト・論文</u> Economics of Regulation and Antitrust
<u>ゼミの時間</u> 月曜日 4・5限 3・4年合同で行います。	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 2114014s@g.hit-u.ac.jp (16期ゼミ幹事 井口菜那)
<u>昨年の選抜方法</u> エントリーシートと先生との個人面接	<u>オープンゼミ日程</u> 申し訳ありませんが今年度オープンゼミは開講致しません。（説明会を行います）

年間スケジュール			
4月	新歓コンパ	10月	ディベート大会②
5月	レクリエーション①	11月	OBOG会 レクリエーション②
6月	ディベート大会①	12月	忘年会
7月	夏納会	1月	インゼミ（東大・大橋ゼミ）
8月		2月	冬合宿
9月	夏合宿	3月	追いコン

産業組織論（競争政策）を専攻とするゼミです。具体的には、合併・共謀などの企業行動をその結果から起こる独占・寡占などから鑑みて、どう規制するのが社会厚生的に良いのかということを勉強しています。テキストではアメリカの事例を扱います。ゼミは3・4年合同で4年は卒論報告、3年は輪読発表を行い、また全員で毎週様々なテーマについてディスカッションを行います。指導して下さる岡田先生はとても素敵な方で様々な分野に見識をお持ちなので日々学ぶことばかりです。ゼミ中は真剣に行いますが、レクリエーション（今夏はJALの整備工場やボウリング）や合宿（今夏は帯広や知床など道東）などのイベントもあり、3・4年の仕切りなく仲良くやっています。毎年比較的女の子が多いので女の子も楽しめると思います。また体育会の人や資格試験の勉強をしている人など色々な人がいます。より詳しい情報はゼミHPを参照してください。何かご不明な点、ご質問がございましたらお気軽に担当者までお問い合わせください。ゼミ選び、頑張ってください！

岡室博之ゼミ

<u>研究分野</u> 産業組織論、企業経済学、計量経済学	<u>キーワード</u> 企業、独占、合併、戦略、知的財産、技術開発、ミクロ経済学、実証分析
<u>人数(男女比)</u> (3年) 10 : 0 (4年) 12 : 1	<u>使用しているテキスト・論文</u> 長岡・平尾『産業組織の経済学』 田中『計量経済学の第一歩』 10月以降、英語論文の輪読
<u>ゼミの時間</u> 3年：木曜 5限 (終了は19~20時) 4年：木曜 4限	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 2114142x@g.hit-u.ac.jp (3年ゼミ幹・瀧澤) Twitter アカウント : @okamuro2017
<u>昨年の選抜方法</u> 面接 (事前に資料を作成・提出)	<u>オープンゼミ日程</u> 2017年1月19日(木) 終了後、食事会を開催します！

年間スケジュール			
4月	懇親会	10月	3年英語論文輪読開始
5月	先生宅にて BBQ	11月	
6月		12月	インゼミ、忘年会
7月	納会	1月	卒論公開報告会、オープンゼミ
8月		2月	OBOG会、3年スキー合宿
9月	夏合宿	3月	追いコン

〈フリースペース〉

産業組織論は、広告の効果や企業経営戦略といった産業に関するテーマを経済学的に分析する分野です。「新しい企業はどんな時に参入するのか?」「カルテルにはどのような弊害があるのか?」といった疑問を、ミクロ経済学やゲーム理論、計量経済学を用いて解決していきます。

今学期に産業経済学を履修している方ならご存知だと思いますが、岡室先生は学生が大好きで気さくな先生です。そんな面倒見の良い先生の下で、実際に使える実証分析の手法や産業の理論を学んでみませんか?身近なテーマから経済学を学びたい、忙しいけどゼミではしっかり勉強したい、勉強だけでなく先生や仲間と親睦を深めたい…そんなあなたにおすすめです。

奥田英信ゼミ

<u>研究分野</u> 東南アジアの開発金融	<u>キーワード</u> 金融論・カンボジアのドル化・マイクロファイナンス
<u>人数(男女比)</u> 4年…男9人女1人 3年…男8人女1人	<u>使用しているテキスト・論文</u> カンボジアのIMFレポート【英語】(配布) 「金融論」福田慎一 有斐閣(各自購入)
<u>ゼミの時間</u> 4年生は月曜4限 3年生は月曜5限	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 2114103u@g.hit-u.ac.jp (3年ゼミ幹 齋藤嵩史)
<u>昨年の選抜方法</u> 事前課題レポート(志望理由など) 先生と1対1で面接	<u>オープンゼミ日程</u> 未定

年間スケジュール			
4月	入ゼミコンパ	10月	インゼミ(東大、早稲田と)
5月		11月	
6月	ゼミ合宿(今年度は7/30,31に国立 キャンパス通いで実施)	12月	三商ゼミ
7月		1月	
8月		2月	
9月		3月	

〈フリースペース〉

奥田ゼミは来年度で最後の募集となります。

ゼミでは各自予習をした上で、発表担当者は各々教科書やレポートの内容を要約したレジメを作って発表し、輪読をします。分からなかったところは先生が丁寧に説明して下さります。

東南アジアの経済や金融を学びたい方、そうでなくても部活動やサークル、アルバイトと両立して程よくゼミ生活を充実させたいといった人達におすすめします。

ゼミ生一同、入ゼミをお待ちしております！

加納隆ゼミ

<u>研究分野</u> マクロ経済学、国際金融論、計量経済学	<u>キーワード</u> 為替、金融政策、インフレ率など
<u>人数(男女比)</u> 4年…11人(男11) 3年…9人(男8女1)	<u>使用しているテキスト・論文</u> 『Macroeconomics』(Oliver Blanchard 著) 『Introductory Econometrics』(Wooldridge 著) 3年ゼミのはじめは前者 金融関連の海外の新聞記事など
<u>ゼミの時間</u> 4年…月5 3年…月4	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 2114123b@g.hit-u.ac.jp (陣野雄也)
<u>昨年の選抜方法</u> 英文レポートと面談。レポートはマクロ経済学か国際金融論に関連した海外の新聞記事を探し、要約と考察をまとめる。 面談は志望理由書を基にゼミで学びたいテーマなどについて問われる。	<u>オープンゼミ日程</u> 未定

年間スケジュール			
4月	選考・教科書決め	10月	↓
5月	教科書輪読(マクロ経済学)	11月	↓
6月	↓	12月	教科書輪読(計量経済学)
7月	↓	1月	↓
8月	↓	2月	↓
9月	↓ ゼミ合宿	3月	

3年ゼミでは、90分のうち前半は金融関連の英字新聞記事の要約、後半は教科書の輪読を行っています。ゼミ生の理解が追いついていない部分に関しては、加納先生が豊富な知識を駆使し、ジョークを交えながら優しく丁寧に解説していただきます！これにより、マクロ経済学や計量経済学の理論はもちろん、最新の時事にも強くなれます！

ゼミ自体は三商ゼミ、サブゼミなどはなく、シビアすぎず、ユルすぎずといった感じです(延長はほとんどありません)。ゼミのメンバーは体育会、文化系サークル、経済学に強い人など様々で、互いに刺激を受けながら活動しています。皆真面目かつのんびりとした雰囲気なので、ゼミの雰囲気はとても良いです。また、加納先生はグローバルに活躍しておられながらも、とても温和で親しみやすい先生です！マクロ経済学に興味がある方は是非加納ゼミをご検討ください！質問等があれば、上のアドレスにお気軽にご連絡ください。

黒住英司ゼミ

<u>研究分野</u> 数理統計学・計量経済学	<u>キーワード</u> 輪読、飲み会多数、ゼミ内恋愛可能 2年連続学部首席在籍
<u>人数(男女比)</u> 13 : 0 (現在 1人スウェーデンへ留学中、来年から1人留学予定)	<u>使用しているテキスト・論文</u> INTRODUCTION-TO-MATHEMATICAL-STATISTICS (英語) 経済・ファイナンスデータの計量時系列分析 (日本語)
<u>ゼミの時間</u> 月曜5限	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 2114193c@g.hit-u.ac.jp (3年原口)
<u>昨年の選抜方法</u> 教授との1対1面接 ※GPA 高い順という噂あり	<u>オープンゼミ日程</u> 現在のところなし

年間スケジュール			
4月	新歓コンパ、数理統計学輪読開始	10月	計量経済学輪読開始
5月		11月	慶應義塾大学とのインゼミ
6月		12月	OB・OG会、忘年会
7月	前期納会	1月	
8月		2月	後期納会
9月	ゼミ合宿(2泊3日)	3月	追いコン

〈フリースペース〉

サブゼミはありません。体育会に所属する学生は2名で、体育会・サークル関係なく大歓迎です。1部昇格した体育会の人、関東ベスト8のサークルの人、ゼミも課外活動も堪能できるゼミです。GPA 順という噂ですが、平均 GPA は決して高くないのでご安心を。2.0 ちょいの人から 4.0 弱の人まで多種多様です！過去にはたくさん女子がいました。今年だけ女子がいないという黒住ゼミ史上、稀にみる珍事件。なので、女の子もちろん大歓迎です。バカでもアクチュアリーを受けれます。慶應とのインゼミで彼女を作れるとか作れないとか。飲み会ではボクシング部主将にワンパン食らうチャンスあり！

Twitter アカウント (@toukei2016) ぜひフォローしてください！！

入って後悔はさせません。クレント衛いの黒住ゼミへ。

齊藤誠ゼミ

<u>研究分野</u> マクロ経済学・ファイナンス理論・金融論	<u>キーワード</u> マクロ経済学・金融論・日本経済の概観
<u>人数(男女比)</u> 4年生… 3年生…17名(副ゼミ1名, 女性3名)	<u>使用しているテキスト・論文</u> マクロ経済学 NLAS(有斐閣) 経済雑誌 Economist(英語記事)
<u>ゼミの時間</u> 3年生…月曜4限 4年生…月曜5限	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 2114094k@g.hit-u.ac.jp (小塩)
<u>昨年の選抜方法</u> 面接なし・手書きのレポート課題(合計A410枚程度) ただし, 来年度は選考方法を変えるかもしれないとのこと	<u>オープンゼミ日程</u> 未定 希望があれば行う可能性もあります。

年間スケジュール			
4月	(テキストの輪読と Economist に関する議論を通年で行います。)	10月	
5月		11月	
6月	OB・OG会(2年に1度)	12月	
7月		1月	
8月	読書会(1日)	2月	
9月		3月	

<p>〈フリースペース〉</p> <p>ゼミでは毎週先生から指定される Economist の記事とテキストの該当箇所に関して担当者が発表し, そこで上がった議論点・問題点について話し合います。齊藤先生は学問に関して厳格で熱意を持っていらっしゃる方なので, 曖昧な発言や理解が不十分なままでの発表があると鋭い指摘を入れて, 私たちがしっかりと理解できるように指導してください。また, ゼミ中には発表内容に関連した様々なお話をしてくださるので知識を積み重ねることができます。</p> <p>詳しくは, 先生の Twitter や講義、HP などを見て参考にしてもらえればと思います。マクロ経済学や金融論といったことをしっかり学びたいという方がいましたら, ぜひゼミ紹介に来てみたり, 上記のアドレスに連絡したりしてみてください。</p>

佐藤主光ゼミ

<u>研究分野</u> 財政学（地方財政、税制、社会保障）	<u>キーワード</u> 公共経済、財政学、地方財政、医療経済、個人研究、登山、スキー
<u>人数(男女比)</u> 4年…10人（1：0） 3年…8人（1：0）	<u>使用しているテキスト・論文</u> 『Public Finance』
<u>ゼミの時間</u> 火曜日4限から4年ゼミが終わるまで。 （夏は19-21時、冬は17-19時に終了）	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 2114006m@g.hit-u.ac.jp 経済学部3年 浅岡真之
<u>昨年の選抜方法</u> レポートと面接。	<u>オープンゼミ日程</u> 12月20日または27日

年間スケジュール			
4月	《4月～7月》	10月	《10月～1月》
5月	3年：『Public Finance』の輪読。	11月	3年：専門分野の論文の発表。
6月	I S F J（日本政策学生会議）に	12月	I S F J 中間発表、最終論文執筆、本番。
7月	向けての準備。	1月	4年：卒論作成。
8月	4年：専門分野の論文の発表。	2月	※勉強面以外では、夏休みの登山旅行、10月のOB会、春休みのスキー旅行といったイベントがあります（任意参加）。
9月	《8月～9月》	3月	
	3年：専門分野の英語文献読破。 I S F J 中間論文執筆。 4年：卒論準備。		

〈フリースペース〉

佐藤主光先生は「地方財政論」を担当する教育・研究の両方に熱心な先生で（現在は東京都特別顧問として小池百合子都知事のサポートも！）、ご多忙にもかかわらずゼミや学生を大切に下さる素晴らしい方です。卒論指導が手厚く、テーマは経済学なら何でもOKなので、経済学を使って深めたいことがある人にはとてもおすすめです！また、今そういうものがなくてもゼミに参加していくうちに見つかります。成果主義の経済学部には珍しく選考で成績は一切見られないので、やる気があれば誰でも大歓迎です！正直結構ハードなゼミですが、頑張った分だけ成長できます。佐藤主光ゼミで「ゼミの一橋」を体感してみませんか？

塩路悦朗ゼミ

<u>研究分野</u> マクロ経済学 内容は学生の希望で決まります	<u>キーワード</u> マクロ経済、金融政策
<u>人数(男女比)</u> 4年・男9、女2 3年・男8、女3	<u>使用しているテキスト・論文</u> 学生の希望するテキストを使用します。先生が学生の希望する分野の内容に即した教科書を提示していただきます。
<u>ゼミの時間</u> 3年・月曜5限(30分程度の延長あり) 4年・月曜4限	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> vleee.yak88@gmail.com (矢作)
<u>昨年の選抜方法</u> レポートと面接	<u>オープンゼミ日程</u> 12月26日5限、301教室で行います

年間スケジュール			
4月	夏学期中はマクロ経済学の基礎を学ぶことが多いです	10月	冬学期からはより踏み込んだ内容を取り扱います
5月		11月	
6月		12月	
7月		1月	
8月		2月	
9月	ゼミ合宿	3月	

〈フリースペース〉 ゼミで取り扱う内容を自分たちで決めるなど、主体性を持ったゼミです。先生の説明もわかりやすく、学生がわからない部分は実際に起こっている例を挙げて詳しく教えてください。 ゼミ合宿は毎年9月ごろに行われ、先生や4年生の指導のもと1泊2日で集中して勉強します。普段の授業では、3,4年別々ですが、たまに開かれる飲み会などの交流を通じて先輩との仲が良いことも特徴の一つです。 また、毎年東大の福田ゼミ、慶応の櫻川ゼミ、一橋の小川ゼミとのインゼミを行っています。通常のゼミとは別に1つのテーマについて調べ、発表します。
--

高柳友彦ゼミ

<u>研究分野</u> 近現代日本経済史 地域経済	<u>キーワード</u> 高度成長期以後の日本
<u>人数(男女比)</u> 3年 男7人 4年 男11人 女1人	使用しているテキスト・論文 ゼミで指定された文献を数冊使用します
<u>ゼミの時間</u> 月曜 4・5限(連続)	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 味岡 格(経3) 2114008b@g.hit-u.ac.jp
<u>昨年の選抜方法</u> レポート課題(10000字) 面接	<u>オープンゼミ日程</u> 1月17日 火曜日(予定)

年間スケジュール			
4月		10月	
5月		11月	
6月		12月	
7月		1月	
8月		2月	
9月	ゼミ合宿	3月	

〈フリースペース〉 高柳ゼミでは高度成長期以後の日本経済史について学習します。 今年は、夏学期は文献を用いての学習、冬学期は松本市を題材に各自でテーマを決めて地域研究を行いました。ゼミ合宿では松本市へ行き、図書館で史料を確認した後、各々のテーマに関連する場所を実際に訪れました。 先生は親しみやすい方で、ゼミでの学習内容はもちろん、その他の世の中での出来事や先生ご自身の研究内容についても教えてください、私たちの知識の幅が広がります。 高柳ゼミに興味をもたれた方はぜひ説明会やオープンゼミにいらしてください！ 質問等もいつでもどうぞ！
--

竹内幹ゼミ

<u>研究分野</u> 行動経済学、実験経済学、公共経済学	<u>キーワード</u> 主体性、積極性、幅広い教養
<u>人数(男女比)</u> 4年…男：女=6人：0人 3年…男：女=4人：3人（うち1名留学中）	<u>使用しているテキスト・論文</u> 『Markets, Games, and Strategic Behavior: Recipes for Interactive Learning』 (Charles A. Holt)
<u>ゼミの時間</u> 4年…月曜 5限 3年…月曜 4限（+5限の4年ゼミにも参加）	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 2114104m@g.hit-u.ac.jp （3年ゼミ幹 齋藤）
<u>昨年の選抜方法</u> 課題レポート（書評と研究計画）、成績表、面接	<u>オープンゼミ日程</u> 実施予定ですが、日時は未定です。

年間スケジュール			
4月	入ゼミコンパ	10月	（たまに美術展に行きます。）
5月		11月	
6月	夏納会	12月	
7月	ゼミ合宿	1月	
8月		2月	
9月		3月	

〈フリースペース〉

このゼミの良さはなんといっても先生です。竹内先生は本当に教育熱心で、専門分野以外にも幅広い知識を持っておられ、ストイックですがゼミ生の要求にはほとんどん答えてくれます。竹内先生を前に「分かったふり」「なんちゃって理解」は通用せず、物事を深く知り、幅広い教養を身につけることの重要性、大切さを学ぶことができます。私は竹内ゼミに入ってよかったと心から思っています。

ゼミ生に求めることは「物事への批判精神を持ち、積極的に学問研究に励むこと」「本を読むのが好きなこと」です。また、3年ゼミで扱う内容や各自の卒論テーマは自分たちで自由に決めることができるのも魅力の一つです。是非竹内ゼミと一緒に勉強しましょう。疑問点・ゼミ選びの相談・その他お気軽に上記アドレスまでご連絡下さい。

武岡則夫ゼミ

<u>研究分野</u> 意思決定理論.	<u>キーワード</u> 意思決定理論, ゲーム理論, ミクロ経済学.
<u>人数(男女比)</u> 14人 (男 : 女 = 12 : 2)	<u>使用しているテキスト・論文</u> Ken Binmore, <i>RATIONAL DECISIONS</i> , Princeton University Press, 2009. (2016 年度)
<u>ゼミの時間</u> 月曜 4限(4年)、5限(3年) (来年度から曜日が変更になりました. 2016 年度は金曜 4限に行っています)	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> norio.takeoka@r.hit-u.ac.jp (武岡先生) 2114044x@g.hit-u.ac.jp (学生代表江口)
<u>昨年の選抜方法</u> 課題レポート, 成績, 面接.	<u>オープンゼミ日程</u> 12/9 (金) 4限, 210 教室 (変更、追加がある場合 Twitter アカウント @takeoka_shinkan にてお知らせします)

年間スケジュール

特定の行事はありません.

富浦英一ゼミ

<u>研究分野</u> 計量経済学・国際経済学	<u>キーワード</u> 実証分析 最小二乗法
<u>人数(男女比)</u> 7(内一人留学中):0 女子募集中です。笑	<u>使用しているテキスト・論文</u> 『実証分析のための計量経済学』(山本勲)
<u>ゼミの時間</u> (木)5 来年度から 3年は(月)5・4年は(月)4になります	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 2114089x@g.hit-u.ac.jp (倉沢)
<u>昨年の選抜方法</u> A4 用紙 1 枚ほどの志望理由書提出→面談	<u>オープンゼミ日程</u> 決めておりません、Twitter アカウントがあるので、随時更新します。

年間スケジュール			
4月	何も決めておりません	10月	
5月		11月	
6月		12月	
7月		1月	
8月		2月	
9月		3月	

〈フリースペース〉 去年から開講されたゼミで、皆さんが入った場合2期生となります。 国際経済学とありますが、現在個別研究でそのようなテーマを扱っている人はいません笑。 富浦教授はくだらない話にも付き合ってくれる優しい方です。 イベントやゼミの進行方法など、確定している点は少ないですが、その分自分達で決められることも多く、教授も進度をみながら計画を練ってくれます。 先生を含めて同期で旅行に行ったりと、とても仲良くやっています。 皆さんも一緒に富浦ゼミの活動を作り上げていきましょう！(^-^)

中山能力ゼミ

<u>研究分野</u> 数学	<u>キーワード</u> 解析学、代数学、幾何学、数論、確率論、金融工学
<u>人数(男女比)</u> 3年…10人 (10:0)	<u>使用しているテキスト・論文</u> 伊藤清「確率論」 永原賢・本瀬香「代数的整数論入門」 etc
<u>ゼミの時間</u> 3年…月曜 5限 4年…月曜 4限	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 2114330u@g.hit-u.ac.jp (増井)
<u>昨年の選抜方法</u> 面接	<u>オープンゼミ日程</u> 今のところ予定なし

年間スケジュール			
4月		10月	
5月		11月	
6月		12月	
7月		1月	
8月		2月	
9月		3月	

〈フリースペース〉

ここに記すには余白が狭すぎる

西出勝正ゼミ

<u>研究分野</u> 金融工学、金融経済学、金融証券理論	<u>キーワード</u> ファイナンス、測度論、確率解析
<u>人数(男女比)</u> 19名（うち女子3名）	<u>使用しているテキスト・論文</u> R J Elliott, P E Kopp Mathematics of Financial Markets
<u>ゼミの時間</u> 火曜5限	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> k.nishide@r.hit-u.ac.jp (西出勝正)
<u>昨年の選抜方法</u> 筆記試験、面接	<u>オープンゼミ日程</u> 予定していません

年間スケジュール			
4月		10月	
5月		11月	
6月		12月	
7月		1月	
8月		2月	
9月		3月	

<p>〈フリースペース〉</p> <p>学生の希望に応じて今年度はサブゼミを開いてくださいました。 参加人数は5人前後でした。内容は前期と後期で違い、以下の通りです。</p> <p>前期 Asset Pricing Theory/ダレルダフィー の輪読 後期 測度論</p> <p>西出先生からのメッセージ</p> <p>昨年度から始めたゼミであり、出来る限りゼミテンの皆さんの意向・希望を取り入れつつ進めたいと思っています。</p> <p>金融工学や金融経済学などファイナンス理論に興味を持っている意欲ある学生の参加を歓迎します。</p>

本田敏雄ゼミ

<u>研究分野</u> 数理統計学・計量経済学	<u>キーワード</u> 統計学、計量経済学、金融工学
<u>人数(男女比)</u> 4年…14 (13:1) 3年…9	<u>使用しているテキスト・論文</u> 浅野・中村共著、計量経済学 統計学 (NLAS) 他
<u>ゼミの時間</u> 4年…月曜 5限 3年…月曜 4限	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 2114153h@g.hit-u.ac.jp (ゼミ幹：田中祐太郎)
<u>昨年の選抜方法</u> 基礎計量経済学。基礎経済数学の成績と面接 (成績表持参)	<u>オープンゼミ日程</u> やる予定はありません。

年間スケジュール			
4月	統計学	10月	計量経済学
5月	統計学	11月	計量経済学
6月	統計学	12月	金融工学
7月	計量経済学	1月	金融工学
8月		2月	
9月		3月	

〈フリースペース〉

本田ゼミは経済学部でのゼミでは珍しい、日本語の教材で経済学を学べるゼミです。教科書の英訳に頭を悩ますことなく統計学の勉強に打ち込むことができます。インゼミや三商ゼミ、ゼミ合宿などのイベントは基本的に行いません。

森宜人ゼミ

<u>研究分野</u> 近現代西洋都市経済史	<u>キーワード</u> 都市
<u>人数(男女比)</u> 5年(男1) 4年(男7:女2) 3年(男4:女3)	<u>使用しているテキスト・論文</u> “A SOCIOLOGY OF MODERNITY- LIBERTY AND DISCIPLINE” 著者: Peter Wagner
<u>ゼミの時間</u> 木曜 4~5 限 (夏は4年が4限、3年が5限)	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> maookku@gmail.com (4年ゼミ幹奥貫)
<u>昨年の選抜方法</u> 面接(成績表持参)	<u>オープンゼミ日程</u> 未定

年間スケジュール			
4月	歓迎会	10月	三商ゼミ準備(12月いっぱい)
5月	英書輪読(夏学期いっぱい)	11月	一橋祭
6月	ビール工場見学 or 高尾山登頂	12月	三商ゼミ、インゼミ
7月		1月	
8月		2月	卒論テーマ発表
9月	ゼミ合宿	3月	

〈フリースペース〉

世界史のゼミですが、ゼミ生には日本史/地理選択だった人もおり、世界史が得意である必要は全くありません。また、森先生は経済学部の中での准教授の中で若手であり、このゼミも新しいゼミで来年で6期となります。先生やゼミテンの仲が良く、楽しく歴史分析を学んでいます。

SNSで情報をリリースするので、ぜひフォローをお願いします！

Twitter→@moeizemi_hit

FB→一橋大学経済学森宜人ゼミナール

山重慎二ゼミ

<u>研究分野</u> 公共経済学	<u>キーワード</u> 公共経済、ミクロ経済、財政学、計量経済 卒論テーマ自由！
<u>人数(男女比)</u> 4年…12人(6：6) 3年…9人(7：2)	<u>使用しているテキスト・論文</u> Understanding econometrics(コピー) (サブゼミでは別テキスト使用)
<u>ゼミの時間</u> 月曜 4,5 限 (3年夏は他にサブゼミあり)	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 2114013x@g.hit-u.ac.jp (3年安藤仁美)
<u>昨年の選抜方法</u> 論文と面接による。	<u>オープンゼミ日程</u> 1月23日(月) 4,5 限

年間スケジュール			
4月	3年生：計量分析に関する英語のテキストを解き、終わり次第英語の経済論文・記事を読んでいます。	10月	3年生：それぞれの卒論テーマに関連した英語の文献を読み、1人2回の発表を行います。
5月		11月	
6月		12月	
7月	4年生：卒論発表を1人1回行い、	1月	4年生：夏学期に立てた仮説を検証していく卒論発表を1人2回行
8月	仮説を立てていきます。	2月	
9月	合宿 3年生が卒論に関する初めての発表を行います。	3月	

〈フリースペース〉

山重ゼミを一言で表すと、「適度にシビア」です。夏学期の財政学の授業を取っていた方は分かると思いますが、山重先生は決してゆるい先生ではありません。課題をやったこななかったり、やってきても詰めが甘かったりしたら、すぐにばれるし怒られます。でもそれはゼミテンへの愛ゆえのこと。反対にきちんと考えていったことは熱心に聞いてくださる、とっても生徒思いの先生です！お酒好きなのも魅力（笑）

卒論は、政策立案をするものであれば基本的にテーマは自由なのも特徴です。テーマはあまり固まっていなくても先生に適度にしごかれない方に最適です！

ゼミテンも愉快ないい人たちばかりです！特に女性陣は美女ぞろいなので、ぜひぜひ説明会やオープンゼミにお越しください！！

山下英俊ゼミ

<u>研究分野</u> 環境経済学	<u>キーワード</u> エネルギー まちづくり 農業 廃棄物 地方創生
<u>人数(男女比)</u> 4年… 25人 3年… 27人	<u>使用しているテキスト・論文</u> 特にはないです。が、各プレゼンにむけて、各自がたくさんの本を読みます。
<u>ゼミの時間</u> 火曜4限	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 2114243c@g.hit-u.ac.jp (ゼミ幹 宮本)
<u>昨年の選抜方法</u> 指定された文献を読んで、課題提出。 →その後面接。	<u>オープンゼミ日程</u> 1月中の火曜日のいずれかを予定しております。決まり次第、twitter などでお知らせします。

年間スケジュール			
4月	グループワーク	10月	交歓ゼミにむけた準備
5月	↓	11月	↓
6月	ゼミ合宿	12月	交歓ゼミ
7月	交歓ゼミにむけた準備	1月	来年度に向けた準備
8月	夏休み(適宜フィールドワーク)	2月	(卒論など...)
9月	↓	3月	↓

<フリースペース>

環境経済学の対象とする分野は様々で、「エネルギー」「まちづくり」「都市問題」「交通問題」「農業」「公害」などと幅広くあります。これらの問題に対して、経済学を用いてどのような解決策を出せるのかを考察しています。

担当の山下先生は、学生の自主性を重視し、それに対する助言をしてくださるので、自分の取り組みたい研究分野に着手することができます。

ゼミ自体は楽ではありませんが、この分野に興味のある人にとっては、非常にやりがいのある勉強ができるでしょう。また、様々な面で役に立つスキルやテクニックを身につけることができるでしょう。

このゼミに興味を持った人は、オープンゼミや紹介イベントにお越し下さい。また、質問等ありましたら、お気軽に上記連絡先までお尋ねください。

山本庸平ゼミ

<u>研究分野</u> 計量経済学	<u>キーワード</u>
<u>人数(男女比)</u> 男：女 = 1 : 0	使用しているテキスト・論文 Stock & Watson Introduction to Econometrics
<u>ゼミの時間</u> 月曜 5 限	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> wtpmjgda.9731@gmail.com
<u>昨年の選抜方法</u> 志願書、面接、成績	<u>オープンゼミ日程</u> 未定

年間スケジュール			
4 月	3,4 年合同コンパ	10 月	冬期ゼミ終了、コンパ
5 月		11 月	
6 月		12 月	
7 月	夏期ゼミ終了、コンパ	1 月	
8 月		2 月	
9 月		3 月	

〈フリースペース〉 (勉強面) ・3 年次は計量経済学を洋書で輪読していくことになるので、2 年次までに統計と基礎的な計量経済学の知識をもっていることが望ましいです。 ・Excel や統計ソフトを使用した分析が毎週課題として出されます。 (その他) ・私たちでまだ 2 年目のゼミなので、夏合宿を開催するか、三商ゼミを開催するかといったことに関して学生が自由に決定することができます。 ・山本先生は信じられないくらい優しい先生なので、ゼミの雰囲気はとても良いです。
--

法学部

法学部

青木ゼミ…P63	小粥ゼミ…P72	中西ゼミ…P81
阿部ゼミ…P64	酒井ゼミ…P73	長塚ゼミ…P82
石田ゼミ…P65	角田ゼミ…P74	野口ゼミ…P83
市原ゼミ…P66	高橋ゼミ…P75	本庄ゼミ…P84
王ゼミ…P67	滝沢ゼミ…P76	松園ゼミ…P85
大林ゼミ…P68	竹村ゼミ…P77	緑ゼミ…P86
仮屋ゼミ…P69	只野ゼミ…P78	山田ゼミ…P87
クオンゼミ…P70	但見ゼミ…P79	山部ゼミ…P88
葛野ゼミ…P71	辻ゼミ…P80	渡邊ゼミ…P89

青木人志ゼミ

<u>研究分野</u> 比較法	<u>キーワード</u> 3, 4 年合同 英書輪読
<u>人数(男女比)</u> 3年...9人 (1:8) 4年...7人 (4:3) 院生...2人 留学生...1人	<u>使用しているテキスト・論文</u> 夏 The Cultural Defense 冬 A Study of Mixed Legal Systems: Endangered, Entrenched or Blended
<u>ゼミの時間</u> 木曜 4, 5 限 (合同ゼミ)	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 3114105s@g.hit-u.ac.jp (谷本 真珠) 質問等があればお気軽にご連絡ください
<u>昨年の選抜方法</u> 面接	<u>オープンゼミ日程</u> 2017年1月12日(木)

年間スケジュール (2016年度)			
4月	ゼミスタート、ゲーム大会	10月	ゲーム大会
5月		11月	キウイ狩り、OBOG総会
6月	台北大学合同ゼミ	12月	クリスマスパーティー (予定)
7月	句会、ゲーム大会	1月	台北大学合同ゼミ、オープンゼミ
8月	ゼミ旅行、ゼミ合宿	2月	YUKIYOSE 大会
9月		3月	追いコン

<p>〈フリースペース〉</p> <p>活動概要: 基礎法分野である比較法について、英語文献を輪読する形で学習しています。毎回20-40ページ程度の英文を読み、準備して臨みます。ゼミは、4, 5限の2コマ続けて、3, 4年生合同で行われます。</p> <p>魅力: 青木ゼミの魅力はなんと言っても青木先生のお人柄です。ゼミをととても大切にしてくださいとされており、ゼミ外でのイベントにも多くご参加くださいます。また、大変博識で、様々な分野に関する先生の教養深いお話には心を揺さぶられます。</p> <p>ゼミ外の活動: 年間スケジュールには、今年度のイベントを記載しています。定例行事となっているものも多いですが、学生が主体的に企画しているイベントも多いのが特徴的です。</p> <p>その他: 毎回、各テーマに関連した議論で盛り上がります。また、休憩時間にはお菓子と飲み物をいただきながら談笑するのも楽しみの一つです。</p> <p>オンとオフを上手に切り替えながら、学習することができるゼミです。</p>
--

阿部博友ゼミ

<u>研究分野</u> 企業法務、国際取引、国際契約、模擬仲裁・ 模擬交渉	<u>キーワード</u> 大学対抗交渉コンペティション 模擬国際仲裁 模擬ビジネス交渉
<u>人数(男女比)</u> 28人。男女比=約1:1	<u>使用しているテキスト・論文</u> UNIDROIT (国際商事契約原則) などの国際的 な条約を使います。
<u>ゼミの時間</u> 火曜5限。 ただし時期によって多少異なります。	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> ゼミナール幹事 栗田・野地 abezemi2016@gmail.com (その他 Twitter、FB でも情報を発信しています!)
<u>昨年の選抜方法</u> 面接 (全員合格しました!)	<u>オープンゼミ日程</u> 1月実施予定

年間スケジュール			
4月	新歓合宿、国際契約の学習 (3年生)	10月	大学対抗交渉コンペティション準備
5月	模擬交渉集中講義 (3年生)	11月	大学対抗交渉コンペティション準備
6月	模擬交渉集中講義 (3年生)	12月	大学対抗交渉コンペティション本番
7月	夏休みの練習試合の準備 (3年生)	1月	卒論準備 (3年生)
8月	夏合宿、練習試合	2月	
9月	OB会、練習試合	3月	AIBT 模擬仲裁 (京都)・追いコン

〈フリースペース〉 <p style="text-align: center;">《 阿部ゼミ 4つのいいところ 》</p> ① 法律系と国際系の間！国際取引における法律について、 実践的に学べます。 ② 目標はコンペティションでの優勝！ せっかくゼミに入るなら一生懸命がんばりたい！そんなあなたを歓迎します。 ③ ゼミテンはみんな先生が大好き！ 学生思いのすばらしい先生です！！ ④ 和気藹々としたゼミの雰囲気。 交渉コンペはチームで戦い、優勝するにはチームワークも非常に重要です。やる気ある 留学生や部活生も大歓迎。 同じ目標のもとに集まった多様なメンバー同士仲良くなれます！ <p style="text-align: center;">☆その他質問等は上記メールアドレスまでお気軽に！☆</p>

石田剛ゼミ

<u>研究分野</u> 民法	<u>キーワード</u> 判例研究
<u>人数(男女比)</u> 4年…0人 (今年度新設のため) 3年…3:0	<u>使用しているテキスト・論文</u> 扱う判例は先生がピックアップしてくれます。
<u>ゼミの時間</u> 月曜5限 (延長は30分程度)	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 3114009c@g.hit-u.ac.jp (石川)
<u>昨年の選抜方法</u> 面接 (ほぼ雑談)	<u>オープンゼミ日程</u> 事前に連絡していただければ、いつでも見学可能です。

年間スケジュール			
4月	スケジュール決め	10月	各自が関心のある内容について判
5月	事例演習・判例研究	11月	例・問題研究
6月	↓	12月	↓
7月	↓ (債権法改正について)	1月	↓
8月	夏休み	2月	冬休み
9月		3月	

〈フリースペース〉

ゼミの形式は判例研究中心ですが、人数が少ないので、合間に事例問題を全員で検討する回をはさんでいます。最初は学生が中心となって議論しますが、議論が煮詰まると先生が助け舟を出してくれるので大丈夫です！

新しいゼミなので、まだ手探りの部分はありますが、比較的柔軟に自分のやりたい内容を扱うことができます。

1年次に民法総則を落とし再履した僕でもやっていけているので、多少成績が悪くてもやる気があればなんとかなります！(笑) 新しいゼミを一緒に作り上げるみなさんとお会いできるのを楽しみにしています^^

市原麻衣子ゼミ

<u>研究分野</u> 国際関係論、国際政治学	<u>キーワード</u> 国際政治理論、安全保障、民主化、 開発、援助、アジアの国際関係、など
<u>人数(男女比)</u> 4年 4:9 3年 2:1	<u>使用しているテキスト・論文</u> 毎週指定の論文2~3本または専門書1冊
<u>ゼミの時間</u> 木曜4限(4年)・5限(3年) ※今年度冬学期は学年合同で2コマ連続。 来年度は未定。	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 3114108a@g.hit-u.ac.jp (3年 東海林)
<u>昨年の選抜方法</u> 面接。前日正午までにA4で1枚のレポート に関心のある国際問題と志望理由。	<u>オープンゼミ日程</u> 12/15(木)5限の時間帯。アフターあり。1月 にも再度設定します

年間スケジュール
<p>【8~9月頃 ゼミ合宿】3・4年とも卒論の構想を発表し、コメントし合います。ゼミの仲も深まります！</p> <p>【10~12月頃 他大との合同ゼミ】学内の他の国際系ゼミ(主に山田・大林ゼミ)と合同でチーム一橋として、他大と国際関係のテーマについて発表し合い、議論を行います。現在、ケンブリッジ大、ソウル大、防衛大、四大(京都・慶応・同志社・一橋)との合同ゼミがあり、各自参加するものを選択します。貴重な機会です！</p>

今年新設。4年生は退官された秋山信将ゼミから移籍。先生の主な研究対象である民主化や援助のほか、国際政治理論や安全保障政策などについても議論や卒論発表などで親身に実践的なコメントをくださいます。ゼミ生は体育会から文化系サークルまで、多彩なメンバーが集い、留学中・留学帰りの人も多数。

毎週、英語論文数本または日本語専門書1冊、担当者が内容を発表。発表をもとに議論。また、**3年次から卒論**を書き始め、通常の発表・議論と並行して卒論発表があります。…というキツイ印象を受けるかもしれませんが、ゼミは真剣ながら笑いあり、白熱し大変盛り上がります。2コマでも時間が足りなく感じるくらい！(^-^)ハイレベルな議論を楽しみながらやっているのが市原ゼミの魅力。せっかく2年間所属するゼミ、ぐんぐん力を伸ばしたい人、学問の楽しみを味わいたい人、議論が好きな人、是非市原ゼミへ！

Twitter(ID: @hu_ichiharazemi)やブログ(<http://hitichiharazemi.hatenablog.com/>)でゼミや国際関係の情報を発信していくので、是非チェックしてくださいね！

王雲海ゼミ

<u>研究分野</u> 比較刑事法	<u>キーワード</u> 3、4年合同 刑事法、刑事政策
<u>人数(男女比)</u> 4年…男7人 女1人 3年…男4人 女1人	<u>使用しているテキスト・論文</u> 毎年、先生と3年生で相談して決めます。 2016年は川出俊彦・金光旭『刑事政策』
<u>ゼミの時間</u> 木曜5限 基本的に延長はありません。	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 3114093y@g.hit-u.ac.jp (高垣)
<u>昨年の選抜方法</u> 面接	<u>オープンゼミ日程</u> 1/12 (木) 5限 @第2講義棟 213教室

年間スケジュール			
4月	〈夏学期〉	10月	〈冬学期〉
5月	4年生…卒論テーマ決め	11月	4年生…卒論中間報告
6月	3年生…教科書輪読	12月	3年生…教科書輪読
7月		1月	オープンゼミ
8月	人数次第でゼミ合宿を行います。	2月	
9月	時期や場所は3年生が自由に決めることができます。	3月	

<p>〈フリースペース〉</p> <p>王ゼミでは比較刑事法について勉強しています。王先生はとても気さくで優しい方で、わかりやすく解説をしてくださるので、刑事法の知識がない方でも問題ありません。</p> <p>ゼミの90分間で集中して学習に取り組むので、授業が延長したり、ゼミ以外の時間に集まったりすることはありません。部活やサークル、バイトとの両立が心配な方も大丈夫です。今のメンバーもほとんどが体育会の部活に所属しています。</p> <p>さらに詳しい情報が知りたいという方は、ぜひ説明会やオープンゼミにいらしてください！</p> <p>Twitter : @hit_semi_ccl</p>
--

大林一広ゼミ

<u>研究分野</u> 国際政治学・国際関係論	<u>キーワード</u> 国際政治理論、国内紛争、平和構築、組織論、新しい脅威、開発問題 など
<u>人数(男女比)</u> 三年：11人(7:4) 四年：7人(5:2)	<u>使用しているテキスト・論文</u> 特定のテキストはなく、先生が指定する論文を毎週読みます。冬学期は英語文献
<u>ゼミの時間</u> 三年：木曜5限 四年：木曜4限(夏学期は5限も参加)	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 3114035b@g.hit-u.ac.jp (三年 荻原伸佑)
<u>昨年の選抜方法</u> 志望動機等についてA4一枚程度にまとめて事前提出、のちに個別面接。	<u>オープンゼミ日程</u> 12/15, 1/12, 1/19 5限@講義棟209

年間スケジュール			
4月	新歓飲み会	10月	ケンブリッジ大合同ゼミ
5月		11月	OB・OG会、ソウル大合同ゼミ
6月		12月	四大学合同ゼミ、防衛大合同ゼミ
7月	学内合同ゼミ	1月	南山大合同ゼミ
8月	ゼミ合宿(今年は熱海へ!)	2月	
9月		3月	

〈フリースペース〉 <ゼミの形式は?> 各週の担当者(1~2名)が指定文献のレジュメと独自のレポートを発表します。そして、担当者の司会で、発表者以外が事前提示したクエスチョンをもとにディスカッションを行います。三年生は冬学期末までに期末論文(約1万字)を提出します。 <大林先生はどんな方?> 「現代国際社会と政治」「国際政治理論」でおなじみの大林先生は、ディスカッションが行き詰まった時には、新たな視点や論点を提示してくださいます。飲み会等、ゼミ以外の場では一転して(?)ゼミ生を笑いの渦に引き込みます! <ゼミ生はどんな人たち?> 留学中の人、海外から来た人、体育会など色々な人が集まっています。また、三・四年学年の垣根を越えて仲が良かったです!

仮屋広郷ゼミ

<u>研究分野</u> ・会社法 「法と経済学」の観点から会社法（主にコーポレートガバナンス）を分析します	<u>キーワード</u> ・英語論文 ・コーポレートガバナンス ・基礎法 ・法と経済学
<u>人数(男女比)</u> 現在は全員男子（3名）	<u>使用しているテキスト・論文</u> ・主にアメリカの会社法に関する論文文献のテーマ例) ・ Wrongful omission by corporate directors(Robert T. Miller)
<u>ゼミの時間</u> 月曜5限（16:20~17:50）	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 3114118x@hit-u.ac.jp (煮玉隆太)
<u>昨年の選抜方法</u> 教授との面接 (シラバスで指定された文献の感想文)	<u>オープンゼミ日程</u> 現在は予定していません (見学希望の方は気軽に連絡どうぞ！)

年間スケジュール（2016年度の場合）			
4月	日本語論文（法と経済学）	10月	論文報告（月末に飲み会実施）
5月	論文報告（英語）	11月	4年生：卒論報告
6月	～	12月	論文報告
7月	論文報告（英語）	1月	～
8月	夏季休暇（8~9月）		論文報告
9月	（今年度はゼミ合宿は行いませんでした）	2月	春期休暇（2~3月）
		3月	

<仮屋ゼミで学ぶ分野について>

アメリカの会社法に関する文献を通して、「法と経済学」の視点から「会社法」（最近では主にコーポレートガバナンスについて）の分析を行います。条文を参照するような実践的な分野ではなく、基礎法の分野なので、会社とはどうあるべきなのかという問いを考えたり、日本の法制度を比較的に考えたりする機会があります。ゼミに参加してから半年を終えて実感しているのは、日本語ではなく英語の論文を読み込んでいくために、前提や仮定を意識しながら思考する力が伸びたということです。「経済学」の観点から法律を分析するアメリカの法学者の思考に触れることで、多角的な視点から法律について考えることができるようになると思います。

興味を持った方や、ゼミの雰囲気や日ごろの課題について詳しく聞いてみたい！という方は、ゼミ幹の煮玉まで気軽に連絡してください～！是非お待ちしております！

クオン・ヨンソクゼミ

<u>研究分野</u> 韓国現代史（分断体制・民主化運動）、現代 韓国の政治・社会・文化と日本、日韓関係	<u>キーワード</u> 仏に会えば仏を殺せ！
<u>人数(男女比)</u> 1:2	<u>使用しているテキスト・論文</u> 中村政則「近現代史をどう見るか」 米谷匡史「アジア/日本」 ブルース・カミングス「現代朝鮮の歴史」 趙景達「近代朝鮮と日本」「植民地朝鮮と日 本」 朴裕河「帝国の慰安婦」
<u>ゼミの時間</u> 火曜 5 限、延長あり	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 3114003h@g.hit-u.ac.jp (秋枝)
<u>昨年の選抜方法</u> 面接	<u>オープンゼミ日程</u> 未定

年間スケジュール			
4 月	面接	10 月	
5 月	↑	11 月	↓
6 月	文献の輪読	12 月	
7 月		1 月	
8 月		2 月	
9 月		3 月	

〈フリースペース〉

全員が課題文献を読んできて、毎週 1 人の発表者がレジюмеを作って要約・論点を提示し、それに基づいて討論をします。文献量が多い方だと思います。また、ドキュメンタリー映像や韓国映画などを討論の前にも見ることがあります（延長を避けたい場合は別日に見ることもあります）。ゼミは延長しますが、先生と要相談です。

韓国、日本、日韓外交史・政治文化、歴史への多様な視点を持つことに興味がある方をお待ちしています。見学も歓迎するので、その場合は連絡をしてください。

葛野尋之ゼミ

<u>研究分野</u> 刑事訴訟法	<u>キーワード</u> 合理的思考
<u>人数(男女比)</u> 4年生…男2 女2 3年生…男6 女1	<u>使用しているテキスト・論文</u> 『法学教室』の刑事訴訟法演習
<u>ゼミの時間</u> 夏学期…3, 4年合同で木曜4限～ 冬学期…3年は木曜5限、4年は木曜4限	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 3年 伊藤彬人 fflower119a@gmail.com
<u>昨年の選抜方法</u> 先生との面接	<u>オープンゼミ日程</u> 1月5日、12日、19日

年間スケジュール			
4月	事例演習	10月	3年は小論文、4年は卒論にそれぞれ
5月	↓	11月	れ取り組む
6月	↓	12月	
7月	↓	1月	オープンゼミ (論文発表)
8月	夏休み	2月	
9月	ゼミ合宿	3月	

<p>〈フリースペース〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・葛野先生はとても丁寧に指導して下さるので、刑事訴訟法の事前知識がなくても半年間できちんと力がつきます。 ・夏学期は3、4年合同で先輩とも仲良くなることができ、いろいろと教えてもらえます。 ・ゼミ合宿のほか、学期終わりには刑務所などの施設見学も行います。 ・コンパは学期終わりなどの節目に行います。 ・冬学期に取組むゼミ論文については、刑事訴訟法だけでなく少年法や刑事政策に関わるテーマを選択することもできます。 ・合理的思考や知識の事例への応用を学びたい方はぜひお越しください。
--

小粥太郎ゼミ

<u>研究分野</u> (いちおう)民法	<u>キーワード</u>
<u>人数(男女比)</u> 3年生 男7女2 4年生 男4女1	<u>使用しているテキスト・論文</u> 2016年度前期 嶋津格『問いとしての正しさ』など 2016年度後期 山本祐司『最高裁物語』 2017年度は未定
<u>ゼミの時間</u> 月4 (2017年度は月4か月5希望)	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 3114098z@g.hit-u.ac.jp (法3年 高見)
<u>昨年の選抜方法</u> 面接	<u>オープンゼミ日程</u> 1、2名ならいつでも

年間スケジュール			
4月		10月	
5月		11月	
6月		12月	
7月		1月	
8月		2月	
9月		3月	

<p>〈フリースペース〉</p> <p>2017年度は他大学ゼミ・法科大学院生との交流企画等を検討中（東京で1～2日）</p>

酒井太郎ゼミ

<u>研究分野</u> 会社法	<u>キーワード</u>
<u>人数(男女比)</u> 5人	使用しているテキスト・論文 会社法第18版 神田秀樹著
<u>ゼミの時間</u> 月曜5限	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> keisuke_2456@yahoo.co.jp
<u>昨年の選抜方法</u> 面接	<u>オープンゼミ日程</u>

年間スケジュール			
4月	4年生…判例報告	10月	4年生…卒論の経過報告
5月	3年生…テキストを一章ずつまとめ発表	11月	3年生…夏学期と同じ
6月		12月	
7月		1月	
8月		2月	
9月		3月	

〈フリースペース〉

人数は少ないですが、その分アットホームなゼミです！

3年生は一年かけて教科書を丁寧に読んでいくので、会社法を基礎から学ぶことができます。

会社法や商法をまだ履修していなくても大丈夫です。

角田美穂子ゼミ

<u>研究分野</u> 民法（財産法）	<u>キーワード</u> 3、4年合同ゼミ 判例研究中心
<u>人数(男女比)</u> 4年…男5人 女3人 3年…男7人 女2人	<u>使用しているテキスト・論文</u> 先生がピックアップして下さった判例または自分の興味のある判例
<u>ゼミの時間</u> 毎週木曜日・5限	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 3114171k@g.hit-u.ac.jp (3年 山崎)
<u>昨年の選抜方法</u> 面接、自己推薦書、成績表（自己推薦書や成績は話のネタにする感じです！）	<u>オープンゼミ日程</u>

年間スケジュール			
4月	ゼミ面接	10月	
5月		11月	一橋祭発表、OBG会
6月	ゼミ発表（1回目）	12月	ゼミ発表（2回目）
7月		1月	
8月	夏合宿	2月	
9月		3月	

先生が選んで下さった判例を中心に取り上げ、毎週一つ授業中に発表します。先生はいつも様々な視点から意見を述べてくださり、また学説や実務の最前線のお話を聞くこともできます。始まって7年目のゼミということもあり、生徒の興味のある判例を扱ったり、インターネット上の法的問題について扱うなど、多様な内容について論究することができます。

ゼミ生は様々なタイプの人があり、体育会系の人でも文化系の人でも、法曹志望組の人でも就職希望組の人でもあるため、だれでもなじみやすいゼミとなっています。（法曹志望は半数程。）先生も気さくに話しかけてくださり、ゼミ全体の仲がとても良いです。

民法に興味がある方だけでなく、ゼミを楽しみたい方、充実したゼミ生活を送りたい方等、様々な方々の参加をお待ちしております！ぜひ角田ゼミを検討してみてください！

高橋真弓ゼミ

<u>研究分野</u> ・会社法、金融商品取引法	<u>キーワード</u> ・企業法
<u>人数(男女比)</u> ・9 : 1 (男 : 女)	<u>使用しているテキスト・論文</u> ・担当教員からの教材集 ・会社法判例百選
<u>ゼミの時間</u> ・3年 : 月曜 5限 ・4年 : 月曜 4限	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> ・ 3114042k@g.hit-u.ac.jp
<u>昨年の選抜方法</u> ・面接による (成績表提出有)	<u>オープンゼミ日程</u> 1月16日 (予定)

年間スケジュール			
4月		10月	
5月		11月	
6月		12月	J T 法務部訪問
7月		1月	
8月		2月	
9月	ゼミ合宿	3月	

<p>〈フリースペース〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3年夏学期は会社法の基礎を中心に学び、冬学期からは具体的な紛争解決の局面における会社法、金融商品取引法の機能を実践的に学びます ・ゼミは、各回数名の報告者が担当教員の提示するテーマについての報告及び討論を行う形で進めます。 ・合同ゼミや会社訪問なども行うゼミであり、学問的に自分を大きく成長させる事のできるゼミだと考えています ・ゼミの雰囲気としては、和やかで「学び」の環境としては最適です。また就活する学生と弁護士志望の学生の両方が属しているため、卒業後の進路についても様々な視点を持てると思います

滝沢昌彦ゼミ

<u>研究分野</u> 民法	<u>キーワード</u> 民法
<u>人数(男女比)</u> 現4年 男3人：女1人 現3年 男2人：女1人	<u>使用しているテキスト・論文</u> 遠藤浩・川井健編『民法基本判例集』（勁草書房）ほか
<u>ゼミの時間</u> 火曜5限	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 3114087k@g.hit-u.ac.jp (法学部3年 鈴木)
<u>昨年の選抜方法</u> 面接	<u>オープンゼミ日程</u> 未定

年間スケジュール (2016年度)			
4月	判例研究	10月	4年生 卒論テーマ発表
5月	〃	11月	3年生 一橋祭発表、判例研究
6月	事例問題研究	12月	判例研究
7月	〃	1月	4年生 卒論発表
8月		2月	
9月		3月	

〈フリースペース〉

滝沢ゼミでは、3・4年合同で民法について学んでいます。今年度は、報告者を毎週一人定めて判例や事例問題の研究を行ったほか、3年生は一橋祭で発表を行いました。活動内容については、基本的には学生の要望に沿う形になりますので、上記の活動以外の活動も可能です（過去には外国語文献の輪読を行ったこともあるそうです）。また、今年度は参加しませんが、例年三商ゼミに参加して、大阪市立大学の坂口甲ゼミとの合同ゼミを行っています。

現在ゼミ生は4年生が4名、3年生が3名で、ほとんどが法曹志望者です。法曹志望者の方はもちろん、民間就職志望の方も大歓迎ですので、民法に興味のある方は是非お越しください。

何かゼミに関連して質問のある方は、お気軽に上記連絡先までご連絡ください。また、Twitterアカウントも開設しています (@hit_TakiZemi) ので、是非フォローしてください。

竹村仁美ゼミ

<u>研究分野</u> 国際法	<u>キーワード</u>
<u>人数(男女比)</u> 4年…3人(2:1) 3年…4人(3:1)	<u>使用しているテキスト・論文</u> 『国際法判例百選』など
<u>ゼミの時間</u> 火曜4限	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 3114112y@g.hit-u.ac.jp (長澤)
<u>昨年の選抜方法</u> 面接	<u>オープンゼミ日程</u>

年間スケジュール			
4月	3年は主に判例報告	10月	
5月	4年は卒論に取り組む	11月	
6月	という形です	12月	
7月		1月	
8月		2月	
9月		3月	

<p>〈フリースペース〉</p> <p>人数は少ないですが、先生は優しく和気あいあいとしています。</p> <p>オープンゼミはありませんが、事前に連絡をくださればどの会のゼミでも見学可能となっています。</p> <p>ちなみに今年の8月は松園ゼミと合同でゼミ合宿を行いました。</p>

只野雅人ゼミ

<u>研究分野</u> 憲法はもちろん、憲法に関することなら刑法、民法…なんでも勉強できます！	<u>キーワード</u> 多様性
<u>人数(男女比)</u> 男：女=10：4	<u>使用しているテキスト・論文</u> 『憲法の争点』など
<u>ゼミの時間</u> 3年 火曜 5限～19時前後まで 4年 火曜 4限	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> tadanosemi2017@gmail.com (担当：内海)
<u>昨年の選抜方法</u> 小レポートと面談（今年度は参加希望者全員が履修しています。）	<u>オープンゼミ日程</u> 2017年1月17日（火）5限

年間スケジュール			
4月		10月	
5月		11月	
6月		12月	
7月		1月	オープンゼミ
8月	ゼミ合宿（旅行）	2月	
9月	ディベート合宿（九大、早慶と合同）	3月	

<p>〈フリースペース〉</p> <p>憲法は、勉強していく上で様々な広がりをもっています。自分の興味に合わせたテーマを設定できるので、現時点でまだ興味のある分野が特に定まっていなくてもおすすめです！</p> <p>また、3年夏に行われるディベート大会は、勝利に向けてチーム一丸となって取り組みます！他大との交流も魅力です！</p> <p>そして、只野ゼミの大きな魅力は「人」です。先生は温厚でいつも学生に親身になってくださり、ゼミテンは明るく個性的なメンバーが揃っています！</p> <p>憲法に興味がある人、まだない人、ディベートが気になる人、只野ゼミにどんな人がいるか知りたい人、ぜひオープンゼミに遊びに来てください！</p>
--

但見亮ゼミ

<u>研究分野</u> 中国法	<u>キーワード</u> 中国法, 比較法
<u>人数(男女比)</u> 5:3	<u>使用しているテキスト・論文</u> 各自の研究テーマに応じて色々な論文を扱っています。
<u>ゼミの時間</u> 木曜 4, 5 限	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 3114129h@g.hit-u.ac.jp (早田)
<u>昨年の選抜方法</u> 特になし	<u>オープンゼミ日程</u> 12月、1月のゼミは原則すべてオープンゼミとする予定です。203教室までお気軽にどうぞ。

年間スケジュール			
4月		10月	
5月		11月	
6月	合同ゼミ (学内/学外)	12月	合同ゼミ (学内)
7月		1月	
8月		2月	
9月	夏合宿 (上海)	3月	

<p>〈フリースペース〉</p> <p>3, 4年合同で中国からの留学生も交えて毎週アットホームな雰囲気で行っています。研究テーマの自由度がかなり高く、個々の興味に応じて色々なことを研究できます。中国語ができる人は中国語文献を読むこともできるし、もちろん中国語ができなくても日本語や英語の文献を読めるので全く問題ありません。先生はめっちゃくちゃ面白い方で、常に笑いの絶えないゼミです。</p> <p>とにかく、中国に興味のある人にはもってこいです！ピンときたら是非オープンゼミへ！！！！</p>

辻琢也ゼミ

<u>研究分野</u> 行政学、公共政策（都市政策分野についてはアメリカとの比較研究も含む）	<u>キーワード</u> 行政、政策、都市、地方自治
<u>人数(男女比)</u> 3年 16人（7：9）1名留学中 4年 11人（8：3）1名留学中	<u>使用しているテキスト・論文</u> The American City（冬学期）
<u>ゼミの時間</u> 原則月曜5限（時々延長有）	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 3114030a@g.hit-u.ac.jp （大矢） Twitter: @tsujizemi
<u>昨年の選抜方法</u> 面接	<u>オープンゼミ日程</u> 未定です！決定次第お知らせします！

年間スケジュール			
4月	歓迎会	10月	
5月		11月	合宿（名古屋）
6月		12月	
7月	納会	1月	卒論発表
8月		2月	
9月	夏合宿（大分）	3月	

〈フリースペース〉

まずはこのページを見ていただきありがとうございます。

法学部でありながら法律を専門としているわけではないというのが特徴の一つです。卒業後の進路としては、民間企業、官公庁への就職が主になりますが、大学院に進む方も若干名います。内容としては、3年夏学期は大学院の授業を聴講し、その内容を自らの意見を添えて報告し、日本の政策を幅広く学び、冬学期は自らの研究テーマを決定しつつ英書輪読、4年では卒論に向けた研究をおこない、随時発表します。

ちなみに辻ゼミは、法学部のゼミの中でもかなり女子の割合が高く、三年生は女子の割合が多いのです！笑

気になった方は説明会やオープンゼミに来てみてください！！

中西優美子ゼミ

<u>研究分野</u> EU 法	<u>キーワード</u> EU 法
<u>人数(男女比)</u> 4 年 3:0 3 年 3:1	<u>使用しているテキスト・論文</u> Understanding European Union Law by Karen Davies
<u>ゼミの時間</u> 月曜 5 限	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 3114017h@g.hit-u.ac.jp (伊奈篤仁)
<u>昨年の選抜方法</u> 面接	<u>オープンゼミ日程</u>

年間スケジュール			
4 月	教科書輪読	10 月	判例研究・卒論中間報告
5 月	↓	11 月	↓
6 月	↓	12 月	↓
7 月	↓	1 月	↓
8 月		2 月	
9 月	EU セミナー@八王子	3 月	
<p>今年度は、夏学期は EU 法の教科書の輪読をしました。夏休みには他大学と合同で行われた EU セミナーで、2泊3日の間 EU について勉強しました。冬学期は4年生は卒論の進捗報告を、3年生は持ち回りで EU の判例研究を行いました。</p> <p>このゼミでは、移民・難民、テロ、イギリスの EU 脱退問題など、様々な問題に直面している EU について、自分で好きなテーマを設定して理解を深めることができます。</p>			

長塚真琴ゼミ

<u>研究分野</u> 知的財産法（著作権法・特許法・商標法・意匠法・不正競争防止法など）	<u>キーワード</u> 知的財産・著作権・特許・商標・意匠・不正競争
<u>人数(男女比)</u> 院生…男 3 女 0 4 年…男 4 女 2（1 名留学中） 3 年…男 2 女 1	<u>使用しているテキスト・論文</u> 田村善之『知的財産法 第 5 版』（有斐閣 2010） Traditional Knowledge Background Briefs (WIPO)
<u>ゼミの時間</u> 夏：木 4 冬：木 4（3 年）＋木 5（4 年/院） 発表者は上記の学年で、どちらも全員参加。 来年度は火曜の同じ時間に変更予定です。	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> Mail： 3114022z@g.hit-u.ac.jp （宇都宮） Twitter： @ngtkSeminar （掛川）
<u>昨年の選抜方法</u> 1000～3000 字のレポートを提出し、先生と新 4 年生による面接を行いました。	<u>オープンゼミ日程</u> 事前に担当者に連絡をいただければ、いつでも見学可能です！

年間スケジュール			
4 月	3 年生と 4 年生 or 院生のペアで ↓	10 月	3 年生…英文輪読（前半）、 卒論テーマ報告（後半） 4 年生・院生…卒論中間報告 ↓ 早稲田の知財ゼミ見学
5 月		11 月	
6 月		12 月	
7 月	3 年生特許庁見学（今年度は 11 月） ↓	1 月	早稲田の知財ゼミ見学
8 月		2 月	
9 月		3 月	
	ゼミ合宿（9 月上旬）		

〈フリースペース〉

一橋唯一の知財ゼミです！4 年生・院生との合同ゼミで、発表者がレジュメを作成し、先生も含めた他のメンバーが質疑やコメントをするという形式で進行し、重要な論点が出たときには発表者を中心に意見を出しながら議論します。学部の授業と並行して知識を吸収しつつ、自分の興味分野を開拓していきます。長塚先生は、一橋の OG で、毎回の確かなフィードバックをくださいますし、難解な論点も学生の身の回りで起こっていることと結びつけながら解説してくださいます。学内外の関連分野の他ゼミとの交流や、ゲストの招聘、先生の紹介で研究会などに参加できる機会等、イベントもたくさんあります！知的財産法に興味がある方や長塚ゼミに少しでも興味を持った方は、ぜひ一度見学にいらして下さい。質問、見学希望等、お気軽に上記連絡先までお問い合わせください！

野口貴公美ゼミ

<u>研究分野</u> 行政法	<u>キーワード</u> 判例研究
<u>人数(男女比)</u> 男子 2 人 女子 1 人	<u>使用しているテキスト・論文</u> 高橋滋『行政法』(弘文堂、2016 年) 行政判例百選
<u>ゼミの時間</u> 木 5 現在の時間割なので変更されるかも	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 3114002m@g.hit-u.ac.jp (法 3 明石)
<u>昨年の選抜方法</u> 面接の予定	<u>オープンゼミ日程</u> オープンゼミは予定していません。 新設ゼミです。

年間スケジュール			
4 月	春学期 判例報告	10 月	秋学期 判例報告
5 月		11 月	
6 月	夏学期 判例報告	12 月	冬学期 判例報告
7 月		1 月	
8 月	時期等は未定ですが、ゼミ合宿を行	2 月	
9 月	う予定です。中央大学の行政法ゼミ と合同で行うかもしれません。	3 月	

<p>〈フリースペース〉</p> <p>来年度新しく開講されるゼミです。</p> <p>野口先生と手探りでゼミを作り上げていくことになると思いますが、3 年ゼミは判例報告の形式で進められます。</p> <p>来年新設されるゼミではありますが、4 年生が 3 人入ります。そのため、3, 4 年合同で 4 年生の卒論報告を行うこともあると思います。</p> <p>今学期に行政法第一を履修している方はお分かりだとは思いますが、野口先生は大変人柄の良い方です。</p> <p>知りたいこと、分からないことあれば何でも聞いてください。ご連絡は上記メールアドレスまで。</p> <p>Twitter でも情報を伝えていきます。@noguchi2017 で検索してください。</p>
--

本庄武ゼミ

<u>研究分野</u> 刑事法全般 例年 3 年生は夏に死刑制度について冬に三商大ゼミの準備、4 年生は卒論の準備	<u>キーワード</u> 刑事法、刑事政策、刑事訴訟法、死刑制度
<u>人数(男女比)</u> 4 年生 9 人 (男 7 人 : 女 2 人) 3 年生 15 人 (男 13 人 : 女 2 人)	<u>使用しているテキスト・論文</u> 毎回教授の指定した論文を使います
<u>ゼミの時間</u> 3 年生 17:30~20:00 4 年生 4 限から 17 時まで	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 3114008k@g.hit-u.ac.jp 活田
<u>昨年の選抜方法</u> 面接の予定でしたが実施されませんでした	<u>オープンゼミ日程</u> 1 月 10 日 (火) 予定

年間スケジュール			
4 月		10 月	他大との合同ゼミ (3 年)
5 月		11 月	三商大ゼミ (3 年)
6 月	新歓合宿	12 月	ゼミ OB との懇親会
7 月	刑務所見学	1 月	
8 月		2 月	
9 月	ゼミ合宿 (少年院見学)	3 月	

〈フリースペース〉 毎週 3、4 人のグループで指定された文献をもとに作成したレジюмеについて発表し議論していきます。3 年生の夏学期は例年死刑制度について深く掘り下げて勉強します。冬学期はゼミのメンバーでテーマを決定し勉強します。毎回白熱した議論がなされるので、話すのが好きな人やじっくり考えるのが好きな人はもちろんのこと、ゼミへの姿勢はまじめですが新歓合宿やゼミ合宿など楽しいイベントもあり、残りの大学 2 年間で充実させたい人にもおすすめです。ゼミテンの進路は就職と院進学が半々くらいです。
--

松園潤一郎ゼミ

<u>研究分野</u> 日本法制史	<u>キーワード</u> 日本史・法制史・比較法・中世法 (キーワードはほんの一例です)
<u>人数(男女比)</u> 3年生2人(男女比1:1)、4年生0人 院生の参加あり	<u>使用しているテキスト・論文</u> 「法社会史」水林彪ほか 他、学生の興味に応じて
<u>ゼミの時間(2016年度)</u> 木曜4限@第二研究棟 松園研究室 ※学生・教員の都合で変更になることがあります。	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 3114100m@g.hit-u.ac.jp (田中)
<u>昨年の選抜方法</u> 松園先生との面談	<u>オープンゼミ日程</u> 未定。事前に連絡を頂ければ、いつでも見学を歓迎いたします。

年間スケジュール(2016年度)			
4月		10月	
5月		11月	
6月	合同ゼミ	12月	合同ゼミ
7月		1月	
8月	ゼミ合宿(竹村ゼミと合同)・ゼミ巡見(歴史民俗博物館)	2月	
9月		3月	合同ゼミ

〈フリースペース〉

日本法制史といってもその内容は多岐にわたり、日本史・法制史に関わる内容をどんなことでも広く扱うことができます。過去のゼミ生の研究テーマとしては、大日本帝国憲法・近世の刑法(藩法)などが挙げられます。また、少人数なので、興味のある内容をとことん自分のペースでできるゼミです。

ほかのゼミとの合同ゼミが多いのもこのゼミの魅力です。2016年度には、クォンゼミ・本庄ゼミ・竹村ゼミ・大林ゼミなどと合同ゼミを行いました。また、冬学期に開講される教養ゼミも、本ゼミに所属する学生の興味に沿って内容を決めて他学生との討論の場を広く設けてください。

日本法制史に関心のある方ならどなたでも歓迎いたします。

その他、疑問があれば遠慮なくゼミ幹までご連絡ください。

緑大輔ゼミ

<u>研究分野</u> 刑事訴訟法	<u>キーワード</u> 刑事訴訟法・刑事司法制度
<u>人数(男女比)</u> 4年：3人（男2女1） 3年：10人（男6女4）	使用しているテキスト・論文 特になし（必要に応じて資料配布）
<u>ゼミの時間</u> 月曜5限	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 3114051h@g.hit-u.ac.jp （3年 北村）
<u>昨年の選抜方法</u> 面接（昨年は定員超えのため選抜面接）	<u>オープンゼミ日程</u> 1月16日 月曜5限

年間スケジュール			
4月	ゼミ面接	10月	高尾山登山（有志）
5月	プロブレムメソッド	11月	弁護士の方を招いての議論
6月	但見ゼミとの合同ゼミ	12月	家裁調査官の方を招いての議論
7月	事例研究	1月	オープンゼミ
8月	ゼミ合宿 in 北海道	2月	
9月		3月	

〈フリースペース〉

こんにちは！

緑ゼミは今年で2年目のまだ若いゼミですが、なんといっても優しくて子煩悩な緑先生のお人柄が魅力のゼミです。（お子さんの可愛い姿が見たくて先生のLINEアイコン更新を楽しみにしているゼミメンもいます笑）

このゼミの研究分野は刑事訴訟法で、刑法や刑事政策、犯罪学などは基本的には扱っていません。刑事訴訟法や刑事司法制度について学びたいという熱意のある方、是非オープンゼミにいらしてください。質問等あれば、気軽にご連絡ください。お待ちしております！

山田敦ゼミ

<u>研究分野</u> 国際関係論 国際政治経済	<u>キーワード</u> 圧倒的自由度、素敵な教授 快適なゼミ室
<u>人数(男女比)</u> 4年…男女比2：1で15人 3年…男女比5：7(3人留学中)の12人	<u>使用しているテキスト・論文</u> International Relation
<u>ゼミの時間</u> 木曜5限。だいたい6時半くらいには終わります。	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 新歓担当の黒尾 (3114058a@g.hit-u.ac.jp) までお願いします。
<u>昨年の選抜方法</u> 2000字程度の志望理由書、先生との面接	<u>オープンゼミ日程</u> 未定

年間スケジュール			
4月	(国際関係理論の基本の勉強)	10月	ソウル大学との合同ゼミ
5月		11月	インカレ国際セミナーへの参加
6月	ゼミ合宿	12月	4大学合同のインゼミ
7月		1月	
8月		2月	
9月		3月	

<p>〈ゼミの内容〉</p> <p>3年生では、国際政治・経済の様々な事例を分析する上で必要となる「理論」を、教科書を使いながら身に付けていきます。教科書の進め方や毎回のゼミでやる内容・ゼミの形式はすべてゼミテン内での話し合いによって進められていき、多くのことがゼミテンの自主性にゆだねられています。</p> <p>〈ゼミテンの様子〉</p> <p>ゼミテンの研究テーマは様々です。国際政治経済分野だけでなく、環境やテロリズムに関心のある人もいます。体育会に所属するメンバーをはじめとして、とにかく多様性に富んだゼミです。全体的に和気あいあいとしています。</p>
--

山部俊文ゼミ

<u>研究分野</u> 経済法（独占禁止法）	<u>キーワード</u> ゆるふわ
<u>人数(男女比)</u> 4年：3人（男：女 2：1） 3年：5人（男：女 3：2）	<u>使用しているテキスト・論文</u> 判例百選
<u>ゼミの時間</u> 火曜5限のみ。 早く終わることも。	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 3114078m@g.hit-u.ac.jp （篠原）
<u>昨年の選抜方法</u> 選抜無し。成績表が必要だが、 面接時のネタにされるのみ。	<u>オープンゼミ日程</u> 無し

年間スケジュール			
4月	判例報告	10月	卒論中間報告
5月	ゼミコン	11月	判例報告
6月	判例報告	12月	（ゼミ合宿）
7月	卒論中間報告	1月	
8月		2月	
9月	（ゼミ合宿）	3月	

〈フリースペース〉 3年は判例から好きなものを選んで報告、4年は卒論について。 雰囲気はキーワードの通りです。 ゼミだけでなく、他のことにも打ち込みたい人に向いています。
--

渡邊康行ゼミ

<u>研究分野</u> 憲法	<u>キーワード</u>
<u>人数(男女比)</u> 10 : 0	使用しているテキスト・論文 判例や判例をもとにした事例問題
<u>ゼミの時間</u> 月曜 4 限	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 3114106k@g.hit-u.ac.jp (溜)
<u>昨年の選抜方法</u> 面接	<u>オープンゼミ日程</u>

年間スケジュール			
4 月		10 月	
5 月		11 月	
6 月		12 月	
7 月		1 月	
8 月		2 月	
9 月		3 月	

〈フリースペース〉 3 年生・4 年生合同でのゼミです。 毎回担当者がそれぞれに割り振られた事例について発表し、その後全員で議論をします。 分からないことがあっても、温厚な渡邊先生が優しく教えてくださいます。

社会学部

赤嶺ゼミ …P91	大坪ゼミ …P103	多田ゼミ …P115
秋山ゼミ …P92	尾崎ゼミ …P104	田中ゼミ …P116
足羽ゼミ …P93	加藤ゼミ …P105	堂免ゼミ …P117
猪飼ゼミ …P94	菊谷ゼミ …P106	中北ゼミ …P118
井頭ゼミ …P95	木村ゼミ …P107	中田ゼミ …P119
五十嵐ゼミ …P96	倉田ゼミ …P108	林ゼミ …P120
石居ゼミ …P97	小井土ゼミ …P109	福富ゼミ …P121
伊藤ゼミ …P98	小林ゼミ …P110	町村ゼミ …P122
稲葉ゼミ …P99	坂上ゼミ …P111	宮地ゼミ …P123
上田ゼミ …P100	佐藤ゼミ …P112	安川ゼミ …P124
大杉・春日・久保ゼミ …P101	白瀬ゼミ …P113	山田ゼミ …P125
太田ゼミ …P102	鈴木ゼミ …P114	

赤嶺淳ゼミ

<u>研究分野</u> グローバル地域研究、フィールドワーク、 聞き書き、	<u>キーワード</u> グローバル経済、地域おこし、環境、コミュ ニティ、食、山、海
<u>人数(男女比)</u> 7人(男女比 3:4、うちひとり留学中)	<u>使用しているテキスト・論文</u> 教員とゼミ生による相談の上決定
<u>ゼミの時間</u> 2016年度は木曜五限、延長ほとんどなし	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 4114005c@g.hit-u.ac.jp (3年 新井)
<u>昨年の選抜方法</u> 面接(昨年度は全員通過)	<u>オープンゼミ日程</u> 随時受付しています。上記のアドレスまで 連絡ください。

年間スケジュール			
4月		10月	
5月		11月	
6月		12月	
7月		1月	
8月	ゼミ合宿	2月	
9月		3月	

〈フリースペース〉 赤嶺ゼミは、社会学理論に則るといよりも、フィールドワークを通じた一般の人の生活の中 から、学びを得ようとしています。文献は週に1冊読み、一人ひとりが感想や疑問点 を書いたレジュメを作成しゼミに参加します。また、ゼミ合宿では、マツタケの本の翻訳 に現在取り組んでいる赤嶺先生に合わせ、長野県伊那市に行きました。そして、78歳の マツタケ博士や猟師、日本一の農業直売所、ジビエ料理人の4人に話を聞きました(後日 赤嶺先生のHPでまとめを公開予定)。ゼミテンの自主性に任せたゼミであるので、来年 度の使用文献や合宿の行き先は、今年度と大きく異なる可能性があります。自分たち次第 で色々決めていける、柔軟性の高いゼミだと思います。社会調査士資格G科目対応。 参考： http://balat.jp/ (赤嶺先生HP)
--

秋山晋吾ゼミ

<u>研究分野</u> ヨーロッパ社会史	<u>キーワード</u> 近世近代ハンガリー史、中・東欧史
<u>人数(男女比)</u> 5年...2人(男子1、女子1) 4年...1人(男子1) 3年...6人(男子3、女子3)	<u>使用しているテキスト・論文</u> ロバート・ロス、平田雅博訳『洋服を着る近代 帝国の思惑と民族の選択』法政大学出版局、2016年 など
<u>ゼミの時間</u> 月曜4限か5限	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 4114011u@g.hit-u.ac.jp (3年 池田)
<u>昨年の選抜方法</u> 面接	<u>オープンゼミ日程</u> 1/16,1/23 (予定)

年間スケジュール			
4月	課題本輪読	10月	卒論構想発表
5月		11月	課題本輪読
6月		12月	
7月	卒論構想発表	1月	卒論構想発表
8月		2月	
9月		3月	

〈フリースペース〉 2016年夏学期テキスト ロビン・オーキー、三方洋子訳、山之内克子・秋山晋吾監訳『ハプスブルク君主国 1765-1918 マリア＝テレジアから第一次世界大戦まで』NTT出版、2010年 2016年冬学期テキスト ロバート・ロス、平田雅博訳『洋服を着る近代 帝国の思惑と民族の選択』法政大学出版局、2016年 ほか
--

足羽與志子ゼミ

<u>研究分野</u> 文化人類学	<u>キーワード</u> 文化人類学・芸術・記号論・映画・アニメ・平和・宗教・コミュニケーション
<u>人数(男女比)</u> 男：女＝4：0 ※大学院生も含めれば、女性のほうが多いです。	<u>使用しているテキスト・論文</u> 『他者の記号学』法政大学出版 『文化とコミュニケーション』紀伊国屋書店 など
<u>ゼミの時間</u> 月曜 4限及び5限	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 石野一克 Mail: 4114016x@g.hit-u.ac.jp
<u>昨年の選抜方法</u> 課題論文と面接	<u>オープンゼミ日程</u> 未定

年間スケジュール			
4月		10月	
5月		11月	
6月		12月	
7月		1月	
8月		2月	
9月	ゼミ合宿	3月	

〈フリースペース〉

足羽ゼミでは、文化人類学を基調としながら、様々なテーマ（戦争と平和・寓話としての芸術分析等）について考察を深めています。映画やアニメを視聴することもかなり多く、宮崎駿監督作品『千と千尋の神隠し』を大学の教室を貸し切って視聴し、作品について先生とゼミ生で議論したりもしました。このように、非常にアットホームな雰囲気で、各人の研究テーマや関心とゼミで輪読する文献とを関連させながらゼミに臨みます。また、足羽ゼミでは学部生だけでなく、大学院生の方々にも積極的に参加していただいているという特徴があります。さらに、ゼミ合宿は秋田県の高畠村を訪れ、援農の体験をします。このように、足羽ゼミでは非常に多彩なジャンルを横断的に学ぶことができ、文化人類学だけでなく、映画やアニメ好きにもかなりおすすめです。

猪飼周平ゼミ

<u>研究分野</u> 社会学、社会福祉、社会政策	<u>キーワード</u> 生存権、地域医療、功利主義、福祉政策、貧困、ソーシャルワーク、社会的排除など
<u>人数(男女比)</u> 3年生...男子 3、女子 4 4年生...男子 2、女子 6 その他 5年生や6年生や院生など、合わせて 20 人弱。	<u>使用しているテキスト・論文</u> 社会福祉にとどまらず、国内外の文献を幅広く。英書はおそらくありません。
<u>ゼミの時間</u> 金曜 4, 5 限	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> ikaizemi2016@gmail.com
<u>昨年の選抜方法</u> 面接と小レポート	<u>オープンゼミ日程</u> 1月20日(金)

年間スケジュール			
4 月		10 月	
5 月		11 月	
6 月	卒論構想発表	12 月	卒論中間報告
7 月		1 月	
8 月	合宿？	2 月	
9 月		3 月	

〈フリースペース〉

学部生と院生の合同ゼミなので様々な観点から議論が行われ、非常に勉強になります。人生に迷い気味な方は是非。

井頭昌彦ゼミ

<u>研究分野</u> 分析哲学	<u>キーワード</u> 認識論、科学哲学、言語哲学、メタ哲学、 分析形而上学、心の哲学、ロボット
<u>人数(男女比)</u> 4年...5名 (4:1) 3年...4名 (4:0)	<u>使用しているテキスト・論文</u> 学生が選択します。例として 野矢茂樹『心という難問』 ジョン・サール『言語行為』
<u>ゼミの時間</u> 毎週木曜 4~5 限	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 4114063z@g.hit-u.ac.jp 加茂吉洋 (社3)
<u>昨年の選抜方法</u> 面接	<u>オープンゼミ日程</u> 随時受け付けています。希望される方は担 当者までご連絡ください。

年間スケジュール			
4月	テキスト輪読	10月	テキスト輪読
5月		11月	
6月	卒論中間発表 (4年)	12月	卒論構想発表 (3年)
7月		1月	
8月	夏休み	2月	春休み
9月		3月	

<p>〈フリースペース〉</p> <p>① ゼミの形式</p> <p>3年生と4年生が合同で行います。テキストを輪読する他、前回の授業で気になった点について話し合う時間が設けられており、時間を置くことで議論を深めることができます。</p> <p>② 議論の内容</p> <p>このゼミでは哲学上の様々な問題を扱いますが、例を挙げると、心はいかなる仕組みなのか、自由とは何か、「道徳的に良い」とはどういうことか、などです。</p> <p>③ ゼミの雰囲気</p> <p>所属するメンバーの多くは分析哲学の初心者であり、高度に専門的な議論ではなく、むしろ素朴な疑問を出し合いながら考えていきます。気軽に議論に参加できるゼミです</p>

五十嵐陽介ゼミ

<u>研究分野</u> 言語学、特に音声学・音韻論	<u>キーワード</u> 言語、音 先生がイケメン、先生がイクメン
<u>人数(男女比)</u> 3年生 男 3:女 0 (サブゼミ 1人含む) 4年生 いません	<u>使用しているテキスト・論文</u>
<u>ゼミの時間</u> 木曜 4・5 限	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> mail 4114161z@g.hit-u.ac.jp (中野 晃介) Twiter @hit_igarashi
<u>昨年の選抜方法</u> 昨年は選抜なし	<u>オープンゼミ日程</u> 未定.1月ごろ?

年間スケジュール			
4月		10月	
5月		11月	
6月		12月	
7月		1月	
8月	ゼミ合宿	2月	
9月		3月	

<p>〈フリースペース〉</p> <p>「ことばと社会」などを担当する五十嵐先生のゼミナールです。</p> <p>当ゼミは昨年度から始まったので人数も決まりごとともとても少ないです。 何を学ぶか、までを含めたほぼすべてのことを先生と相談しながら選ぶことができます。</p> <p>普段は口や鼻から出せるありとあらゆる音をみんなと一緒に出してみたり、聞いてみたりしています。</p> <p>また、先生の専門である琉球諸方言の分析なども行っています。</p>
--

石居人也ゼミ

研究分野 日本近代史	キーワード
人数(男女比) 4年...8 (5 : 3) 3年...4 (2 : 2)	使用しているテキスト・論文 受講生の関心に応じて選定
ゼミの時間 金曜3限(履修登録上は金曜5限)	連絡先アドレス(担当者名) 4114230s@g.hit-u.ac.jp (山本陽裕)
昨年の選抜方法 面接	オープンゼミ日程 1月20・27日(金曜3限)を予定しています。

年間スケジュール			
4月		10月	
5月		11月	
6月		12月	
7月	フィールドワーク	1月	フィールドワーク
8月	ゼミ合宿	2月	ワークショップ(仙台)
9月		3月	卒論発表会(4年生)・追いコン

<p>〈フリースペース〉</p> <p>○日本近代史に関連するものであれば各自の関心に応じて研究テーマを自由に設定することが出来ます。</p> <p>○ゼミの形式は3・4年合同で、今年は金曜3限に行っています。来年も金曜3限になると思われます。3・4年生が参加する学部ゼミと院ゼミ(金曜4限以降)は相互参加自由なので、多様なものの見方に触れることができ、受講生の関心や考えを広められます。ゼミでは3年生は11月ごろまで文献の輪読を行い、それ以降は各自の卒論に向けた研究報告を行います。</p> <p>ゼミでは石居先生の優しい人柄を反映して比較的和やかな雰囲気での議論が行われています。</p> <p>○このゼミでは学外でのイベントを多数設けています。夏・冬1回ずつ東京近郊でフィールドワーク(今年の夏は横浜・冬は多摩)を行うほか、仙台でのワークショップ(東北大学で被災資料の修復などをやります)・ゼミ合宿(今年は広島)を年1回行っています。</p> <p>○日本史に興味がある人なら深い知識がなくても楽しくゼミに参加することが出来ます。気になることや質問があればいつでもお気軽に連絡してください。</p>
--

伊藤るりゼミ

<u>研究分野</u> 国際社会学 (グローバルゼーション・国際移動論)	<u>キーワード</u> グローバリゼーション 国際社会
<u>人数(男女比)</u> 1 : 2 (三年のみ、全部で3名)	<u>使用しているテキスト・論文</u> その都度指定 (e.g. “Caring Democracy” Toronto)
<u>ゼミの時間</u> 月曜 4.5 限 (延長なし)	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 4114159x@g.hit-u.ac.jp 中島涼輔(社3)
<u>昨年の選抜方法</u> ①先生にメール⇒面談 ②先生にメール⇒電話による面談	<u>オープンゼミ日程</u> 未定 上記アドレスに連絡して下さい！

年間スケジュール			
4月	日本語文献	10月	ゼミ論中間報告
5月	日本語文献	11月	英語文献
6月	英語文献	12月	英語文献・ゼミ論提出
7月	英語文献・ゼミ論構想発表	1月	英語文献
8月	特になし	2月	
9月	特になし	3月	

〈フリースペース〉

人数がとても少ないので、発表の回数はかなり多いです。(毎週)
 ですが、それなりに学力は伸びます。

とりあえず海外に興味がある...、国際なんたらってカッコいい、英語を鍛えたい、
 など、理由は何でもいいので、ぜひ見に来てください！

稲葉哲郎ゼミ

<u>研究分野</u> 社会心理学 (メディア・消費・政治)	<u>キーワード</u> 社会心理学／統計的手法 メディア／消費／政治
<u>人数(男:女)</u> 3年...9人(6:3) 4年...9人(5:4)	<u>使用しているテキスト・論文</u> 都度指定(例:リップマン『世論』)
<u>ゼミの時間(場所:東1314教室予定)</u> 3年...木曜5限～(2～4時間程度) 4年...木曜4限	<u>連絡先アドレス</u> 4114143b@g.hit-u.ac.jp (堂本強介) @inabalab2017 (Twitter)
<u>昨年の選抜方法(3月末実施)</u> エントリーシート及び面接	<u>オープンゼミ日程(仮日程)</u> 2017年2月3日(金)4限～

年間スケジュール			
4月	文献購読・統計ソフト学習	10月	グループワークでの研究
5月		11月	
6月		12月	
7月	↓	1月	↓
8月	夏休み論文執筆 ゼミ合宿	2月	オープンゼミ
9月	↓	3月	
※月に1冊読書課題があります			

◎ゼミについて

統計ソフトを扱って数量的分析を行う点で特徴的なゼミです。文献での学習や統計ソフトの学習、ディスカッション、グループワークなどと盛り沢山です(・ω・)

決して楽ではないですが、先生の面倒見が非常によく、体育会やサークルで忙しい人もしっかり両立しています。研究テーマの自由度も高く、「普段気になっていることを実証的に研究する」ことができるゼミナールとなっています！

◎注意事項

- ・志望される方は、
「マスコミュニケーション基礎論」「量的データ解析法Ⅰ」(もしくは「統計学入門」)
の履修は必須となっております。
- ・詳細は上記 Twitter もしくは HP (inabalab.net) で随時告知いたします。

上田元ゼミ

<u>研究分野</u> 人間行動研究分野（アフリカ地域研究、社会地理学）	<u>キーワード</u> 東アフリカ（ケニア・タンザニア）、都市農業、生存倫理、食の安全保障、都市、社会経済学 etc. （教員より：発展途上国の社会・経済・環境と開発という教員の関心を、本年度のゼミ生向けにカスタマイズしたものです。）
<u>人数(男女比)</u> 1人（男：女=0：1）	<u>使用してきたテキスト・論文</u> 「Alternative Food Security Strategy: A Household Analysis of Urban Agriculture in Kampala」 Daniel G. Maxwell/Wolrd Development Vol.23, No.10 pp.1669-1681/1995 他3冊（教員より：文献はゼミ生の関心に沿って自ら選んだものです。）
<u>ゼミの時間</u> 火曜 4限（3年ゼミ） 水曜 2限（社会研究入門ゼミ）	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 4114201c@g.hit-u.ac.jp 松下一美（社3）
<u>昨年の選抜方法</u> 研究室訪問・面接、ゼミ志望理由書提出（A4 1～2枚程度）	<u>オープンゼミ日程</u> オープンゼミの日程については未定。ただし水曜 2限の社会研究入門ゼミもオープンゼミの対象とする予定。

年間スケジュール（3年）			
4月	〈4～6月〉問題意識に関する知識を深めるため関連論文を読み進める	10月	〈10～11月〉明確化した興味関心のある分野をどう研究するか吟味する
5月		11月	
6月	〈6～7月〉読んできた関連論文を元に研究課題を固める準備	12月	〈11～1月〉卒論に向けたテーマの設定、研究方法を定め具体化
7月		1月	
8月		2月	調査へ
9月		3月	

〈フリースペース〉
 年間スケジュール（4年）…研究対象国へ調査訪問、卒論研究。（教員より：これは研究対象国での調査を希望するゼミ生向けにカスタマイズしたスケジュールです。卒論のテーマに応じて最適化します。）
 ※小さなことでも構いませんので関心や疑問点等ありましたらメールください。

大杉・春日・久保ゼミ (人類学合同ゼミ)

<u>研究分野</u> 人類学、その他各個人の関心に沿い様々	<u>キーワード</u> 人類学、自由度が高い、 <u>教授が3人</u>
<u>人数(男女比)</u> 4年11人...男子10人 女子1人 3年4人...男子2人 女子2人	<u>使用しているテキスト・論文</u> 各回、各自の興味による。
<u>ゼミの時間</u> 木曜4、5限	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 4114169m@g.hit-u.ac.jp (能田)
<u>昨年の選抜方法</u> 面接	<u>オープンゼミ日程</u> 未定

年間スケジュール			
4月	歓迎会	10月	
5月		11月	
6月		12月	
7月		1月	納会
8月	納会		卒論発表会
9月			

〈フリースペース〉

●ゼミ形式 ゼミ生それぞれに担当の先生がいますが、文献やテーマの相談を個別にする
 とき以外は区別なく指導を受けられます。ゼミ中は先生方が並んで座っているので、議論
 の様子も見られます。

●内容 テーマはかなり多様で、制限はありません。実際の使用文献例:『責任という虚構』
 (小坂井敏晶 2008) 『ゲーム的リアリズムの誕生 動物化するポストモダン』(東浩
 紀 2007) 『「故郷」という物語 都市空間の歴史学』(成田龍一 1998) などなど。

●雰囲気 自由な雰囲気です。ゼミ中は先生方から三者三様のアドバイスをいただけま
 す。今のところ夏合宿はなく、コンパは基本的に2回の納会のみでメンバーも体育会、文
 化系、留学する方と様々です。

質問、相談等お気軽にご連絡ください。ぜひご検討を！

太田美幸ゼミ

<u>研究分野</u> 教育	<u>キーワード</u> 教育・人間形成
<u>人数(男女比)</u> 6名(2:4)	<u>使用しているテキスト・論文</u> 教育思想史 国際協力と学校 など
<u>ゼミの時間</u> 火曜 4・5限	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 4114140u@g.hit-u.ac.jp
<u>昨年の選抜方法</u> ゼミで学びたいことを A4 1枚程度にまとめる	<u>オープンゼミ日程</u> 未定。1月を予定

年間スケジュール			
4月		10月	
5月	輪読	11月	研究中間報告
6月		12月	
7月		1月	論文作成
8月	各自テーマ設定	2月	
9月		3月	

〈フリースペース〉

穏やかで優しい先生と一緒に、毎回皆で持ち寄ったお菓子を食べながらゼミを行っています。学生それぞれの関心に沿って輪読や研究のテーマを決められるので、かなり自由度は高いです。議論を行うときも基本的に学生同士が自由に話し合いますが、要所所で先生が的確なアドバイスや話題提供をしてくださり、いつも実りある議論になります。たまに話が逸れて雑談になりますがそれもまたこのゼミのいいところだと思います！

興味のある方はぜひオープンゼミにいらしてください！

大坪俊通ゼミ

<u>研究分野</u> 宇宙科学; 地球科学; 科学技術; 情報通信	<u>キーワード</u> 宇宙; 地球; 天文; 人工衛星; 3D プリンタ
<u>人数(男女比)</u> 4 年: 男 3 名 (内 1 名の副ゼミを含む) 3 年: 0 名 (サバティカルのため)	<u>使用しているテキスト・論文</u> なし. 関連研究機関の一般公開についての報告, 各自関心のもった内容の発表を行う.
<u>ゼミの時間</u> 木曜日 4, 5 限 (終了時間は前後する)	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> e-mail: otsuboseminar@gmail.com twitter: @otsubo_seminar
<u>昨年の選抜方法</u> 面接	<u>オープンゼミ日程</u> 行いません. 質問等は上記連絡先に連絡していただければお答えします.

年間スケジュール			
4 月		10 月	
5 月		11 月	
6 月		12 月	
7 月		1 月	
8 月		2 月	
9 月		3 月	
	一般公開が行われる時期による		3 年後半から自分の研究内容を決め始める
<p>ゼミ生の研究テーマは宇宙や地球に関連したもの, 科学技術や情報通信など幅広いです.</p> <p>以下, 過去のゼミ生の卒論タイトルの一部です.</p> <p>「人工衛星の軌道と化指数についての『ダジック・アース』コンテンツ作成」</p> <p>「利用目的から見る AR (拡張現実) の未来」</p> <p>「SLR 品質評価速報における異常抽出の自動化」</p> <p>「エネルギー安全保障に基づく宇宙太陽光発電システム構築の意義と課題」</p> <p>「学校における宇宙教育: 先端事例と問題点」</p> <p>「航空機産業の発展段階に見る宇宙開発の現状分析」</p> <p>「月レーザー測距データのモデル化」</p> <p>「準天頂衛星システムの国家戦略—スマートパワーの獲得に向けて—」 等</p>			

尾崎正峰ゼミ

<u>研究分野</u> スポーツ社会学 スポーツと地域社会	<u>キーワード</u> スポーツ、地域社会、Jリーグ 社会調査士
<u>人数(男女比)</u> 四年：男4女1 三年：男2	<u>使用しているテキスト・論文</u> 適宜教授から指示
<u>ゼミの時間</u> 木曜4・5限(3・4年合同) 第一研究館4階1416	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 4114123u@g.hit-u.ac.jp (3年ゼミ幹事：鈴木 大拙)
<u>昨年の選抜方法</u> 教授との面談	<u>オープンゼミ日程</u> 随時受付 上記アドレスに連絡をください

年間スケジュール(三年生)			
4月	テキスト輪読	10月	地域調査
5月	↓ 地域調査	11月	・実地調査
6月		12月	・報告書作成
7月		1月	合同ゼミ(立命館、坂上ゼミ)
8月		2月	
9月		3月	

〈フリースペース〉

スポーツ社会学の中でも主に地域との関わり方においてスポーツを考えています。

三年生は一年間をかけて地域調査を行い、報告書を作成します。そのほか、尾崎先生が提示された文献の輪読も不定期に行っています。形式としては、各々が調査を進めてゼミ中に発表し、皆でそれについて議論を行う形で進めます。ゼミ生はそれぞれスポーツが好きなため、さまざまな意見があり議論が盛り上がります。

地域調査の内容・対象はゼミ生が決めることができます。例年の調査対象としては「群馬県とザスパクサツ群馬」「長野県と松本山雅FC・AC長野パルセイロ」などで、Jクラブの発展過程などを調査してきました。スポーツ観戦が好きな方には向いているゼミかもしれません。

スポーツについて語りた方、もっと深く考えたい方、ぜひ尾崎ゼミに来てください。

加藤圭木ゼミ

<u>研究分野</u> 歴史学, 朝鮮史, 東アジア史, 近現代史, 政治史, 国際関係史	<u>キーワード</u> 韓国, 北朝鮮, 植民地, 歴史認識問題, 日韓関係, 外交, 在日朝鮮人, 人権
<u>人数(男女比)</u> 4年: 2名 (2:0) 3年: 2名 (0:2) 聴講: 2名 (2:0)	<u>使用しているテキスト・論文</u> 君島和彦『日韓歴史教科書の軌跡』 朴正鎮『日朝冷戦構造の誕生』 水野直樹『創氏改名』など
<u>ゼミの時間</u> 火曜 5限	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 4115143u@g.hit-u.ac.jp (谷)
<u>昨年の選抜方法</u> 面接のみ	<u>オープンゼミ日程</u> 1月10・17日(火) 5限@研究室 Twitter アカウント: @kkzemi

年間スケジュール			
4月	歓迎会	1月	卒論(ゼミ論)発表会
8月	ゼミ合宿	3月	追いコン
11月	一橋祭(講演会企画)		ゼミ旅行(有志)

<p>○研究テーマ</p> <p>朝鮮や日本を中心に東アジア近現代史を扱っています。東アジア史に関連があれば、政治史・経済史から社会史まで、かなり自由に研究テーマを設定できます。サブゼミでの受講も大歓迎です。</p> <p>○ゼミの形式・スケジュール</p> <p>火曜 5限に3・4年合同で行っています。みんなでコーヒーやお茶などを飲みながら、和やかな雰囲気の中で議論をしています。なお、院生のTAも1名います。</p> <p>○イベント</p> <p>夏にゼミ合宿があります。2016年度は韓国・ソウルへ行き、景福宮や歴史博物館などを見学しました。また、今年度の一橋祭では講演会企画を主催しました。他にも卒論発表会や巡検など多くのイベントがあり、節目にはゼミコンパも行います。</p> <p>○2年生に一言</p> <p>加藤圭木ゼミは今年度から開講された新しいゼミです。主ゼミ生は、新3年生の皆さんが1期生になります。一緒にゼミを作り上げていきましょう。ちなみに、朝鮮語が出来なくても問題ありません。</p>

菊谷和宏ゼミ

<u>研究分野</u> 社会学、社会学史、社会哲学、社会思想史。	<u>キーワード</u> 「社会」
<u>人数(男女比)</u> 3年のみ3名(男3:女0)、全員主ゼミ。 ※今年度から発足したばかりのゼミです。	<u>使用しているテキスト・論文</u> É.デュルケーム『社会学的方法の規準』 『自殺論』
<u>ゼミの時間</u> 火曜日5限、遅くとも19時までに終了。 ※来年度は3・4年合同、火曜日4限予定。	<u>オープンゼミ日程・連絡先(担当者)</u> 1/17(火)5限 @第二研究館4F 菊谷研究室 オープンゼミ以外の日でも毎週見学歓迎！ 時間・場所は毎回同じです。 前日までに下記アドレスまで連絡いただければ研究室までご案内します。 hit.kiku.semi@gmail.com (滝沢) ※ゼミの他、今学期木3の講義《社会変動論》に潜ってみると雰囲気は掴めるかも？
<u>昨年の選抜方法</u> 文書(問題関心+志望動機) → 面接	

年間スケジュール

ノープラン。

【一番新しい、伝統的なゼミ】

今年度から開講した、社会学部で一番新しいゼミです。そのため決まった行事は皆無、講読文献からスケジュール、イベントまで、ゼミの運営はゼミテンや先生と話し合いながら一から計画しています。もちろん来年度も同様です！参考：今年度の行事……アフター(自発的に)、納会、日帰り旅行(寄生虫の博物館や防衛省内部に潜入しました)、ゼミ旅行(予定)。

【「社会」とは何か、つねに問う】

一方、ゼミの方式はあくまでオーソドックスな「輪読」——社会学の「古典」を半年に亘って精読、報告者がレジュメをまとめて論点を整理し、全員で議論する、最も伝統的な形式のゼミナールです。菊谷和宏教授(一橋出身)の専門分野であるÉ.デュルケームなどフランスの社会学者の文献を出発点に、現代的な問題にも引き付けながら——時には無関係な世間話に脱線しつつ——話し合います。一見自由な議論でも、「社会」は認識できるか？「社会」は存在しうるか？……一貫して「社会」とは何か？を考えています。

【その他キーワード】

フランス、社会学理論、トクヴィル、デュルケーム、ベルクソン、永井荷風、高島善哉、古賀英三郎、渡辺雅男、社会科学概論、社会変動論、サンデル的な講義

ゼミ一同、みなさんとお会いできることを楽しみにしています。

木村元ゼミ

<u>研究分野</u> 教育学	<u>キーワード</u> 学校論、学校接続・学力論、 包摂と排除（3年の研究テーマ）
<u>人数(男女比)</u> 21人（ほぼ1：1）	<u>使用しているテキスト・論文</u> 『教育学をつかむ』（有斐閣）
<u>ゼミの時間</u> 火曜 4限～5限+α	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 4114106u@g.hit-u.ac.jp （佐藤）
<u>昨年の選抜方法</u> 面接（倍率 1.0 倍）	<u>オープンゼミ日程</u> 1月 17日

年間スケジュール			
4月	ソフトボール大会	10月	↑
5月	↑	11月	グループワーク
6月	文献講読	12月	↓
7月	↓	1月	オープンゼミ
8月	夏合宿	2月	
9月		3月	

<p>〈フリースペース〉</p> <p>ワイワイした楽しいゼミです！</p> <p>4月に行われるソフトボールは初心者でも全く問題なし！</p> <p>男子はもちろん女子も結構活躍できます！笑</p> <p>ゼミの時間は前半に4年生の卒論研究報告、後半に3年生の文献講読ないしグループ研究報告が行われます！</p> <p>オープンゼミでは3年が今取り組んでいる研究の発表会を行いますので、興味のある方はぜひ足を運んでみてください♪</p>

倉田良樹ゼミ

<u>研究分野</u> 産業・労働社会学 雇用や労働についての社会学的研究です。	<u>キーワード</u> 非正規雇用、ライフワークバランス、 日本的雇用慣行、就活、ブラック企業
<u>人数(男女比)</u> 3年：男1 女3 4年：男3 女4	<u>使用しているテキスト・論文</u> Pedigree: How Elite Students Get Elite Jobs (Lauren A. Rivera) とか。和書6、英書4くらい。
<u>ゼミの時間</u> 3年：火曜5限 4年：火曜4限	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> ゼミ幹： 4114012m@g.hit-u.ac.jp (井崎伶香)
<u>昨年の選抜方法</u> 志望理由と、現代日本の雇用労働に関する 問題意識を合わせて1200字程度にまとめ た文章をメール提出+面接	<u>オープンゼミ日程</u> 1月17日(火)5限@219教室 卒論報告会もご自由にいらしてください！ →日程等はTwitterでお知らせします

年間スケジュール			
4月		10月	
5月	3年生歓迎会	11月	OBOG会
6月	若手OBOG会	12月	三商ゼミ参加
7月		1月	卒論報告会
8月	夏休みのどこかで、ゼミテンの予定	2月	
9月	に合わせた日程でゼミ合宿	3月	

<p>〈フリースペース〉</p> <p>倉田ゼミは、穏やかで優しい倉田先生のご指導のもと、ゆったり和やかな雰囲気で活動しています。内容は、ゼミテンの興味関心に合わせて選んだ文献の輪読や、その文献ベースでのディスカッションが中心。浮かんだ疑問や意見をすぐに言い出せる、話の脱線が許されるゆるーい雰囲気が魅力です</p> <p>労働社会学といっても範囲は広いですが、現3年は「エリートと呼ばれる人の新卒就活」や「女性のキャリア形成」、「非正規雇用問題」をじっくり掘り下げて勉強しています。</p> <p>ゼミテンの興味次第でいろいろな切り口から「働くこと」を学べます。</p> <p>ゼミ見学やご相談ご質問などなどお気軽にどうぞ！</p>

小井土彰宏ゼミ

<u>研究分野</u> 国際社会学	<u>キーワード</u> 国際移動、移民、難民
<u>人数(男女比)</u> 3年生 男2:女1 4年生 いません	<u>使用しているテキスト・論文</u> 適宜指定
<u>ゼミの時間</u> 木曜 4~5 限 (隔週で月曜 5 限にサブゼミあり)	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> Mail : 4114008u@g.hit-u.ac.jp (飯山和堯) Twitter : @hit_koido
<u>昨年の選抜方法</u> 事前面談を経て面接 (志望動機書類の提出あり)	<u>オープンゼミ日程</u> 未定、1月頃実施予定

年間スケジュール			
4月		10月	
5月		11月	ゼミ合宿
6月		12月	
7月		1月	オープンゼミ
8月		2月	
9月		3月	

◎本ゼミについて

「国際社会学Ⅱ」などを担当されている小井土先生のゼミです。

国際社会学について、先生が指定した文献を読んでディスカッションを行っています。先生との距離感がとても近く、美味しいコーヒーに紅茶、はたまたお菓子の差し入れなどをいただきながら、けれども真剣に学問と向き合っています！



小林多寿子ゼミ

<u>研究分野</u> ライフストーリーの質的社会調査	<u>キーワード</u> インタビュー、自分史
<u>人数(男女比)</u> 8人。男6、女2	<u>使用しているテキスト・論文</u> 特になし
<u>ゼミの時間</u> 木曜五限	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> jihnyo1@yahoo.co.jp
<u>昨年の選抜方法</u> 教授との面談	<u>オープンゼミ日程</u> 未定

年間スケジュール			
4月		10月	
5月		11月	
6月		12月	
7月		1月	
8月	ゼミ合宿	2月	ゼミ合宿
9月		3月	中間研究発表

〈フリースペース〉

坂上康博ゼミ

<u>研究分野</u> 大衆文化 (スポーツ、音楽、アイドルなど様々)	<u>キーワード</u> 大衆文化 お菓子 女の子が多い
<u>人数(男女比)</u> 全 21 人 男 : 女 = 2 : 1	<u>使用しているテキスト・論文</u> なし
<u>ゼミの時間</u> 4 限～17 時過ぎまで	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> ch.x.7@ezweb.ne.jp 本年度ゼミ幹 八木千明
<u>昨年の選抜方法</u> 先生と面接	<u>オープンゼミ日程</u> 1 月 1 2 日、1 9 日

年間スケジュール			
4 月	歓迎会	10 月	
5 月	レクリエーション	11 月	
6 月		12 月	合同ゼミ
7 月		1 月	オープンゼミ
8 月		2 月	
9 月		3 月	

〈フリースペース〉

坂上ゼミは非常にアットホームな雰囲気の中、自由な研究が出来るゼミです。現 3 年生は 10 人中 6 人が女の子なので、男女どちらも参加しやすいゼミだと思います。

研究テーマは、音楽・映画・自動車・ファッション・スポーツなど様々なので、まだ研究したいテーマが見つかっていない！という方でも大丈夫です。

上下関係も厳しくなく、飲み会もすごくゆるいので気軽に参加できます！

佐藤文香ゼミ

<p><u>研究分野</u></p> <p>中心となる研究分野はジェンダー研究で、様々な社会問題をジェンダーの切り口から議論しています。この夏学期にはジェンダーと家族、セクシュアル・マイノリティー、労働、戦争とメディアなどについての文献を扱いました。</p>	<p><u>キーワード</u></p> <p>ジェンダー セクシュアリティ 女性学 男性学 など...</p>
<p><u>人数(男女比)</u></p> <p>4年...男1:女8 3年...男2:女6</p>	<p><u>使用しているテキスト・論文</u></p> <p>テキストなどはなく、毎回の授業ではゼミのみんなで選んだ文献を読んで議論しています。長期休みと休み明けの数回の授業を使って、ジェンダーについての英語の論文を読み解きます。</p>
<p><u>ゼミの時間</u></p> <p>火曜日の4・5限に3・4年合同で行います。議論が盛り上がったときには、多少延長する場合があります。</p>	<p><u>連絡先アドレス(担当者名)</u></p> <p>アドレス：4114240h@g.hit-u.ac.jp 渡部 まりな (ワタベ マリナ) です。 質問などがあったら気軽に連絡してください(*^^*)!</p>
<p><u>昨年の選抜方法</u></p> <p>志望動機などを書いた書類と、簡単な面接によって選考を行いました。</p>	<p><u>オープンゼミ日程</u></p> <p>1月10日を予定しています。皆さんの参加をお待ちしています!</p>

年間スケジュール

4月	夏学期講読文献の決定・分担	10月	冬学期講読文献の決定・分担
5月		11月	
6月	納涼会	12月	忘年会
7月		1月	
8月		2月	
9月	夏休み論文翻訳	3月	

<フリースペース>

ゼミの雰囲気は和気藹々としており、議論が盛り上がることもしばしばです。議論が行き詰まった時には佐藤先生が助け舟を出して下さります。扱う内容も日常生活に関わることが多いので刺激的です。少しでも興味のある方は、ぜひ一度見学に来てみて下さい!

白瀬由美香ゼミ

<u>研究分野</u> 社会福祉・社会政策	<u>キーワード</u> 福祉・労働・教育・政策
<u>人数(男女比)</u> 男:2人 女:1人	<u>使用しているテキスト・論文</u> 『Perspectives on Welfare』 厚生労働白書 『18歳からの社会保障読本』 『ソーシャル・キャピタル入門』等
<u>ゼミの時間</u> 木曜日4・5限	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 4114079s@g.hit-u.ac.jp 栗田 桃果
<u>昨年の選抜方法</u> 面接・レポート	<u>オープンゼミ日程</u> 1月中頃を予定

年間スケジュール

4月	顔合わせ・懇親会	10月	懇親会
5月		11月	
6月	ゼミ合宿	12月	
7月		1月	
8月		2月	
9月		3月	

〈フリースペース〉

私たちは一橋大学OGの白瀬先生のもとで社会保障・福祉・政策について勉強しています。具体的には、福祉の概念や日本及び英米における現行の社会政策・社会保障制度やその変遷を学んでいます。また本ゼミでは座学だけでなく年に数回ほど外部の現場に見学に行くことも出来ます！

ゼミ合宿ではゼミで学んだことを実際に目で見て感じるために富山県を訪れ、諸制度が実際に施行されている現場を調査・考察するフィールドワークを行いました！有意義な調査の後にはみんなで地魚を食べたり合掌造りに足を運んだりしました。

学期の区切りには懇親会も行っていて、とてもアットホームなゼミです ^^誕生したばかりのゼミなので勉強に対する自由度が高く、興味のある関連分野を深く追究出来ます。みんなで楽しく実りあるゼミをつくっていきましょう！というわけで、勉強もゼミも充実したい！という方！お待ちしております (^_^)

鈴木直文ゼミ

<u>研究分野</u> スポーツ社会学、都市社会学	<u>キーワード</u> スポーツ、都市
<u>人数(男女比)</u> 4年生=6:2 3年生=6:5(内一人サブゼミで留学中)	<u>使用しているテキスト・論文</u> 特になし。
<u>ゼミの時間</u> 金曜 4,5 限で 3,4 年生合同。	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> suzukizemi2016@gmail.com
<u>昨年の選抜方法</u> アンケートと面接。希望者多数の場合選考あり。	<u>オープンゼミ日程</u> 未定(1月末を予定しています)

年間スケジュール			
4月		10月	
5月	水道橋実地調査	11月	報告書完成
6月		12月	ゼミ合宿
7月		1月	オープンゼミ
8月	報告書執筆開始	2月	卒論報告会
9月		3月	

<p>〈フリースペース〉</p> <p>枠組みとしては「スポーツ社会学」のゼミですが、研究対象はスポーツに限りません。自分の興味のある側面から社会課題を見れば大丈夫です。ゼミテンは、サークルや体育会など様々な人が集まっています。男女もほぼ半々です。</p> <p>前期は3年生4年生合同で水道橋にて実地調査を行い、スポーツ文化資源とは何なのかということ学び、報告書を作成させます。後期は、4年生は卒論作成に励み、3年生は「楽しい」×社会課題解決というテーマのもとグループワークを行います。</p> <p>前期の活動では、企業の方へのプレゼンをするなどもして、成長が得られる機会もありました。後期は今のところ自由に研究をしています。</p> <p>フィールドワークやグループワークなどをしてほしい人や、自由に自分の研究をやってみたい人にはお勧めです！何か質問などあれば上記のアドレスに連絡してください！お待ちしております！</p>
--

多田治ゼミ

<u>研究分野</u> 社会学理論	<u>キーワード</u> 社会学・社会学理論・観光研究
<u>人数(男女比)</u> 7人(4:3・3年) / 16人(9:7・全体)	<u>使用しているテキスト・論文</u> ディスタンクシオンⅡ(ピエール・ブルデュー)、複数的人間(ベルナール・ライール) ※いずれも2016年度。
<u>ゼミの時間</u> 火曜4限・5限(3・4年合同)	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 4114048s@g.hit-u.ac.jp (岡田航汰)
<u>昨年の選抜方法</u> 事前レポートをメールで送付の上、ゼミ教官との面接。	<u>オープンゼミ日程</u> 1月24日(予定)

年間スケジュール			
4月		10月	
5月		11月	
6月		12月	
7月		1月	
8月		2月	OB・OG会
9月		3月	

※その他、節目ごとに先生を交えて飲み会をしています。

<p>〈フリースペース〉</p> <p>多田ゼミでは、先生の専門であるピエール・ブルデューの研究を中心に社会学の理論的分野を勉強しています。普段のゼミは前半にテキストの輪読を、後半に各自の研究報告を据えた二本立てで、社会学理論の奥深い世界を学びながら、早くに興味ある分野を深めていけるのが魅力です。</p> <p>多田ゼミで扱える研究分野は幅広く、実際、2016年度のゼミ生も、観光・ジェンダー・SNS・政治・社会運動・文学などなど、無限とも言える自由なテーマに社会学的視点からチャレンジしています。先生からもブルデューに限らない様々な社会学者(時には歴史学者など、その他の人文学者も!)の知見を紹介し、熱いご指導をいただけますから安心ですよ(笑)</p> <p>社会学理論の魅力、ブルデューの先見的な理論の魅力はここでは語りつくせませんから、ぜひオープンゼミにお越しください!</p>

田中拓道ゼミ

<u>研究分野</u> 政治学、福祉政治、政治理論、比較政治経済学	<u>キーワード</u> 比較政治、福祉、労働、社会政策
<u>人数(男女比)</u> 4年...10名 男女比 5:5 3年...9名 男女比 6:3	<u>使用しているテキスト・論文</u> ・ Ruud Koopmans, "Trade-Offs between Equality and Difference Immigrant Integration, Multiculturalism and the Welfare State in Cross-National Perspective" ・ 網谷龍介ほか編『ヨーロッパのデモクラシー』ナカニシヤ出版、2014年 ・ エスピン-アンデルセン『福祉資本主義の三つの世界』ミネルヴァ書房、2001年など
<u>ゼミの時間</u> 4年生：木曜 4限 3年生：木曜 5限（延長あり）	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 4114099a@g.hit-u.ac.jp （社3 相良）
<u>昨年の選抜方法</u> 志望理由書、面接	<u>オープンゼミ日程</u> 1月12日（木）、1月19日（木）

年間スケジュール			
4月	新歓コンパ	10月	
5月		11月	合同ゼミ
6月		12月	OBOG会
7月	納会	1月	
8月		2月	卒論講評会
9月	ゼミ合宿	3月	

〈フリースペース〉

政治を中心として福祉・労働・外交など幅広いテーマについて学んでいます。日本と欧米、どちらについても扱っています。基本的な内容から学習していくので、政治についての知識があんまりないから不安、という人も大丈夫です！

今年は3年の夏学期に週1冊のペースで文献を読み、ゼミで報告と議論を行い、冬学期では文献の輪読に加えて、グループワークを行いました。ただ、ゼミの内容は先生と学生で相談して決めていくので、みなさんの意見によって変えていくこともできます！

課題は少なくありませんが、お菓子を食べながら和気あいあいと楽しく議論するゼミです！

政治学に関心のある人、ゼミではしっかり勉強したいという人、田中先生の授業や人柄が好きな人、どなたでも大歓迎です！ぜひ一度、ゼミ説明会やオープンゼミへいらして下さい！お待ちしております！

堂免隆浩ゼミ

<u>研究分野</u> 都市政策・地域政策	<u>キーワード</u> 都市政策、まちづくり、社会調査
<u>人数(男女比)</u> 4年...8名 (6:2) *男子2名留学中 3年...10名 (2:8)	<u>使用しているテキスト・論文</u> 西村幸夫(2005)「都市美—都市景観施策の源流とその展開」など
<u>ゼミの時間</u> 3年生のみサブゼミ 月曜5限 3・4年合同ゼミ 金曜4,5限	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> domensemi.shinkan@gmail.com
<u>昨年の選抜方法</u> エントリーシートを提出したのち、 個人面談	<u>オープンゼミ日程</u> 1月26日(木) 予定

年間スケジュール			
4月	街歩き・輪読	10月	社会調査・卒論報告
5月	↓	11月	↓
6月	↓	12月	↓
7月	社会調査準備	1月	オープンゼミ
8月	ゼミ合宿	2月	合同卒論発表会
9月	ゼミ旅行	3月	学会報告



中北浩爾ゼミ

<u>研究分野</u> 政治学、現代日本政治論、日本政治外交史	<u>キーワード</u> 日本政治、民主主義
<u>人数(男女比)</u> 4年... 4 : 5 3年... 6 : 1	<u>使用しているテキスト・論文</u> 篠原一『市民の政治学』 小熊英二『社会を変えるには』など
<u>ゼミの時間</u> 3 時間程度(18:00 までには終わるのがほとんどです)	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 4114068a@g.hit-u.ac.jp (神林碧)
<u>昨年の選抜方法</u> 自己紹介と志望理由をまとめたレポート、及び面接(昨年の倍率 1.0 倍)	<u>オープンゼミ日程</u> 1 月に 2 回行う予定

年間スケジュール			
4 月	文献購読 新歓コンパ	10 月	文献購読
5 月	↓	11 月	↓ 三商ゼミ
6 月	↓	12 月	↓
7 月	↓	1 月	↓ オープンゼミ
8 月		2 月	
9 月	ゼミ合宿(今年度は沖縄本島)	3 月	

年間スケジュール

今年のゼミのテーマは、「市民の政治参加」でした。日本の政治制度は代議制民主主義であり、国民が政治に参加する手段のうち、最も重要なものは選挙における投票といえます。一方でそのほかにも、デモなどの形で政治に対して声を上げる手段は数多くあり、そうした多様な政治参加の在り方を、様々な文献を通して分析を試みてきました。

毎週のゼミは、3 年生と 4 年生の合同で、火曜日の 4・5 限に実施します。(延長はありません) 文献購読が中心で、文献を批判的に読み込み、討論を行います。また、ゲストスピーカーをお招きすることや政党本部見学などを通して、政治の現場を実感することもでき、自分の考えを深める機会が多く持てます。

また夏合宿や他大学との合同ゼミなどイベントも充実しています！

政治に少しでも興味がある方はぜひ考えてみてください！

中田康彦ゼミ

<u>研究分野</u> 教育政策	<u>キーワード</u> 「教育」とつくもの全般 法制・政策・行政・格差など
<u>人数(男女比)</u> 4年...男子1、女子3 3年...男子3、女子2	<u>使用しているテキスト・論文</u> 『学力格差是正策の国際比較』 『Unequal Childhood』
<u>ゼミの時間</u> 月曜4限及び5限	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 鷲見学 (スミ・サトル) 現3年 4114128x@g.hit-u.ac.jp
<u>昨年の選抜方法</u> 興味・関心の簡易なレポートと面談	<u>オープンゼミ日程</u> 1月の16日か23日のどちらか4限

年間スケジュール			
4月	ゼミ選考、顔合わせ	10月	
5月		11月	中田ゼミ OBOG 会
6月		12月	
7月		1月	オープンゼミ
8月	ゼミ合宿 (28年度は伊豆高原)	2月	
9月		3月	

〈フリースペース〉

少人数で落ち着いた雰囲気ゼミです。28年度は夏学期に和書・洋書の輪読、冬学期に和書の輪読とミニ卒論の発表を行いました。内容は自分たちで決めることができます。希望すれば、社会調査や定時制高校の見学なども可能だそうです。

先生は穏やかな方で、教育に関する幅広い知識と経験をもっていらっしゃるの、ゼミの議論中わからないことがあったときにわかりやすい助け舟を下さいます。

教育に関することならば自由に扱うことができるので、興味のある方はオープンゼミを覗いて見てください。201教室です。

林大樹ゼミ

<u>研究分野</u> まちづくり、コミュニティ論	<u>キーワード</u> まちづくり
<u>人数(男女比)</u> 男6、女1	<u>使用しているテキスト・論文</u> 「学習する組織」 「まちづくりの仕事ガイドブック」
<u>ゼミの時間</u> 火曜5限	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> Zen40177@gmail.com
<u>昨年の選抜方法</u> 自己紹介、志望動機を A4 1 枚に書いて事前提出したうえで、面接	<u>オープンゼミ日程</u> 1/17.24

年間スケジュール			
4月	「学習する組織」講読	10月	「まちづくりの仕事ガイドブック」講読
5月	谷保歩き	11月	
6月		12月	
7月	サントリービール工場見学	1月	
8月		2月	
9月	戦略 MG ゲーム	3月	

<p>〈フリースペース〉</p> <p>ゼミ生は「まちづくり」「水の社会科学」の授業を3年次に履修しなければなりません。チャラチャラしていなく硬派なゼミです。</p>

福富満久ゼミ

<u>研究分野</u> 国際関係（政治・経済・軍事など多岐）	<u>キーワード</u> 国際関係・国際政治
<u>人数(男女比)</u> 3年 15名、4年 14名（男女比 1:1） 留学帰りや留学に行く人多数です！	<u>使用しているテキスト・論文</u> 基本的に和書を扱い、2週間に1冊のペースで読み進めます。ゼミは輪読形式です。 ウォルツ『国際政治の理論』 ナイ『ソフト・パワー』など
<u>ゼミの時間</u> 最初は3年だけのゼミですが、夏学期の途中から3・4年合同ゼミになります。 3年のみ期...木曜 5限～ 合同ゼミ期...木曜 4限～	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 4114032z@g.hit-u.ac.jp （3年鶴高） ※福富ゼミホームページ http://fukutomiseminar.wix.com/fukutomiseminar
<u>昨年の選抜方法</u> 志望書（志望動機・抱負など）を先生にメールで送付、それを元に個人面接。	<u>オープンゼミ日程</u> 2017年1月12.19日 4.5限 詳細はツイッター上で告知します。

年間スケジュール			
4月	顔合わせ	10月	
5月		11月	OBOG会
6月	合同ゼミ開始...!	12月	
7月		1月	オープンゼミ
8月	ゼミ合宿	2月	
9月		3月	

福富ゼミは社会学部最大のゼミですが、3・4年合同でゼミを行うため先輩後輩の仲が良く、ゼミ後にはご飯も行きます！ゼミでは読む本が多く、最初は大変と覚えるかもしれませんが、やりがい他どのゼミよりもあると思います！少しでも興味があったら気軽に連絡してください(^^)！



町村敬志ゼミ

<u>研究分野</u> 社会学、都市社会学	<u>キーワード</u> 社会学、都市・地域研究、社会調査、フィールドワーク
<u>人数(男女比)</u> 3年生...男5：女5（1人留学中） 4年生...男5：女4（2人留学中）	<u>使用しているテキスト・論文</u> "Sociology" (Anthony Giddens)
<u>ゼミの時間</u> （※新時間割で多少前後します） 火曜日 16:30~18:00（サブゼミ） 木曜日 16:30~19:30	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 4114020s@g.hit-u.ac.jp (井上明日華)
<u>昨年の選抜方法</u> 志望理由書（1000字くらい） 面接	<u>オープンゼミ日程</u> 1/12(木) 16:30~19:30 1/17(火) 16:30~18:00

年間スケジュール			
4月	オリエンテーション	10月	輪読 ゼミ論
5月	輪読 合宿調査準備	11月	OBOG会 ↓ ↓
6月	↓ ↓	12月	↓ ↓
7月	↓ 予備調査	1月	↓ ↓
8月	夏休み ↓	2月	卒論発表会(4年) ↓
9月	合宿調査	3月	ゼミ論完成

〈フリースペース〉

町村ゼミは、社会学を幅広く、そして実践的に学ぶことができるとも充実したゼミです。3年ゼミの主な活動は、Sociologyの輪読と夏の調査合宿をもとにしたゼミ論の執筆です。読む文献は英語だし、合宿準備も5月から始めるので最初は大変かもしれませんが、その分たくさんの事を学べると思います！

雰囲気としては、勉強熱心な人が多いので基本真面目な感じですが、フレンドリーな方ばかりで仲もいいので、ゼミ終わりに飲みに行くことも多いです。町村先生も本当に優しく博識なお方なので、困ったことがあっても優しくサポートして下さいますよ。

真剣に社会学を勉強してみたいという方、社会調査を学んでみたい方、都市・地域の研究に興味のある方、町村先生のもとで学んでみたい方まで...どなたでも歓迎です！

宮地尚子ゼミ

<u>研究分野</u> 文化精神医学、医療人類学、トラウマ、ジェンダーとセクシュアリティ論、国際保健等	<u>キーワード</u> トラウマ、ジェンダー、セクシュアリティ、医療、精神、学際
<u>人数(男女比)</u> 4年...男2 3年...男1女1	<u>使用しているテキスト・論文</u> 宮地尚子「トラウマ」
<u>ゼミの時間</u> 火曜日3限・4限 (履修上は火曜5限)	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 4114036c@g.hit-u.ac.jp (蝦名)
<u>昨年の選抜方法</u> 事前に問題関心・志望理由をメールで提出、その後面談	<u>オープンゼミ日程</u> 未定 希望者は上記アドレスまでご連絡をお願いします。

年間スケジュール			
4月	輪読とゼミ生(学部生・院生)の発表の組み合わせ	10月	
5月		11月	
6月		12月	
7月		1月	
8月			
9月			

〈フリースペース〉

宮地先生は医師の肩書をお持ちで、またゼミ生の研究内容も多岐にわたるため、幅広い意見が飛び交います。卒論に向けた発表を3年からしていくため、卒論の内容は深いものが望めます。院生との合同ゼミ(上の欄では人数が少ないように見えますが院生が10人弱います)なので高度な意見をもらえますし、また下級生でも思ったことを言える雰囲気のでゼミです。

冬学期から宮地先生がサバティカルで海外にいらっしゃるの、オープンゼミについては要相談をお願いします。

安川一ゼミ

<u>研究分野</u> 視覚社会学、理論社会学、社会心理学	<u>キーワード</u> 感覚、日常生活、相互行為
<u>人数(男女比)</u> 3年生… 2 : 1 4年生… 1 : 6	<u>使用しているテキスト・論文</u> Phillip Vannini et al. 2013 The Senses in Self, Society, and Culture: A Sociology of the Senses. Routledge. Tia DeNora, 2014, Making Sense of Reality: Culture and Perception in Everyday Life. Sage.
<u>ゼミの時間</u> 木曜日 4 時限 (4 年演習) 木曜日 5 時限 (3 年演習)	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 4114238b@g.hit-u.ac.jp 社会学部 3 年 渡邊辰
<u>昨年の選抜方法</u> 面談	<u>オープンゼミ日程</u> 未定

年間スケジュール (3 年生)			
4 月	輪読	10 月	輪読 ゼミ論構想発表 1
5 月	↓	11 月	↓
6 月	↓	12 月	↓ ゼミ論構想発表 2
7 月	↓	1 月	↓
8 月	フィールドワーク実習	2 月	ゼミ論提出
9 月		3 月	

〈フリースペース〉

山田哲也ゼミ

研究分野 教育社会学	キーワード 社会調査、教育格差、教育、学校、教育改革、不登校、スクールカーストなどなど。
人数(男女比) 4年...8人 (4:4) 3年...9人 (4:5) ※今年度は全員が主ゼミとしての履修です。	使用しているテキスト・論文 その年の調査テーマに関連する文献 ・伊藤美奈子『不登校その心もようと支援の実際』金子書房,2009年 ・生越達美『カウンセリングと学校』ナカニシヤ出版,2003
ゼミの時間 月曜5限(月曜4限の卒論検討をする4年ゼミへの参加可能)	連絡先アドレス(担当者名) 4114091m@g.hit-u.ac.jp (新歓担当:権田)
昨年の選抜方法 志望動機とゼミで探求したいテーマについて、1200字程度のレポートを提出し、それをもとに面接	オープンゼミ日程 検討中です。開催する場合は、twitterなどで詳細をお知らせします。 →Twitter アカウント「山田哲也ゼミ新歓」 @y_semi2017

年間スケジュール			
4月	新歓コンパ	10月	調査実習
5月	各自の関心テーマ発表	11月	↓
6月	文献輪読	12月	↓
7月	調査対象、テーマ確定	1月	↓
8月	質問紙(アンケート)作成	2月	報告書作成等
9月	夏合宿	3月	

<フリースペース>

山田ゼミは、教育分野の何らかの関心を持つ人を広く対象としており、3年次にアンケートやインタビューなどの調査を行います。また先生は、とても穏やかで優しい方で、教育や調査について豊富なコメントをくださいます(時に鋭い指摘も(笑))。

教育に関心がある、調査をやってみたい、という人はぜひ山田ゼミを検討してみてください。

全学部

全学部

小岩ゼミ …P127 松塚ゼミ …P128

小岩信治ゼミ

<u>研究分野</u> 音楽文化	<u>キーワード</u> 音楽学、音楽社会学、音楽史、古典音楽、現代音楽、アートマネジメント
<u>人数(男女比)</u> 学部生 3名(男：2、女：1) 院生 12名(男：3、女：9)	<u>使用しているテキスト・論文</u> (音楽文化に関する多様な研究書を扱っており、特定のものを挙げるのは困難です)
<u>ゼミの時間</u> 月曜日 5限～(17年度は水曜日 2限の予定) 火曜日 4限～(大学院生＋一部学部生)	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 藤本 2113221s@g.hit-u.ac.jp 林 askrt72@yahoo.co.jp
<u>昨年の選抜方法</u> 面接	<u>オープンゼミ日程</u> 月 5、火 4 の定例ゼミは常に聴講を歓迎しますが、必ず事前に連絡をお願いします

年間スケジュール			
4月	ゼミ歓迎会	10月	四十雀賞授賞式
5月		11月	
6月		12月	
7月		1月	
8月	四十雀賞受賞者選定	2月	
9月		3月	

〈フリースペース〉 ゼミでは主に小岩先生が指定した図書を紹介したり輪読するほか、各自が研究発表を行います。先生は言語社会研究科の所属なので、大学院ゼミに参加し、院生に交じって勉強、研究していく可能性もあります。 主ゼミとして参加する学生はもとより、それぞれの学部のゼミに所属して、音楽に関わる社会科学系の卒業研究のために副ゼミとして履修する学生も歓迎しています。 また本ゼミでは年に 1 回、本邦の音楽文化の発展に貢献したと評価できる人物・団体に対して四十雀賞を贈り、記念講演会を行っています。時期は年によりますが年度後半のことが多く、2016 年は 10 月 4 日に佐野書院にて、音楽家の大友良英さんに授賞し、講演会と懇親会を開催し、ゼミ生含め約 50 名が出席しました。

松塚ゆかりゼミ

<u>研究分野</u> 教育経済学	<u>キーワード</u> 教育経済学、教育と開発、高等教育
<u>人数(男女比)</u> 3年 男：女 (5:3) 4年 男：女 (3:1)	<u>使用しているテキスト・論文</u> 各自で選択 (英語論文が中心)
<u>ゼミの時間</u> 今年度は金曜 3限 (4年) 4限 (3年)	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 2114210s@g.hit-u.ac.jp (経済学部 3年藤原)
<u>昨年の選抜方法</u> 先生との面談 (20分程度)	<u>オープンゼミ日程</u> 12/16 (金) 4限 1/20 (金) 4限

年間スケジュール			
4月	輪読新歓コンパ	10月	輪読
5月	輪読	11月	輪読
6月	輪読	12月	ディベート
7月	輪読	1月	卒論構想
8月	夏休み	2月	卒論構想
9月	夏合宿	3月	冬休み

○ 研究テーマ

特定の研究テーマはありません。教育経済学にまつわる機会均等や高等教育、賃金、ジェンダーについてなど多様なテーマを取り扱っています。

○ ゼミの形式

年によって、変わることもありますが、夏学期は教育経済学の諸分野に関する輪読を行い、冬学期は、ディベートや輪読などが必要に応じて行われます。

追加項目

追加項目

社会学部

大瀧ゼミ …P130

社会学部

貴堂ゼミ …P131

大瀧友里奈ゼミ

<u>研究分野</u> 水に関することなら何でも (水ビジネスや水害対策など、今の4年生も様々な研究をしています)	<u>キーワード</u> 水
<u>人数(男女比)</u> 3年: 2人 4年: 5人 M1: 1人 M3: 1人	<u>使用しているテキスト・論文</u> 特になし
<u>ゼミの時間</u> 木曜 4, 5限	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 4114057m@g.hit-u.ac.jp (片岡) yurina.otaki@gmail.com (大瀧先生)
<u>昨年の選抜方法</u> 志望理由の提出と面接	<u>オープンゼミ日程</u> 興味がある方は気軽にご連絡ください。

年間スケジュール (これ以外にも結構な頻度でどこかに出かけていきます)			
4月		10月	
5月		11月	
6月		12月	大坪ゼミとの合同ゼミ
7月	大坪ゼミとのお疲れ様でした会	1月	
8月		2月	
9月	お茶ノ水女子大との合同ゼミ	3月	

〈フリースペース〉

大瀧ゼミは、オンオフの切り替えが上手なゼミだと思います。

ゼミ中は皆真剣に取り組んでいますが、雰囲気は基本的に和気あいあいとしており、やるときはやる、楽しむときは楽しむ、を大切にしています。

大瀧ゼミに入れば、

明るく美人な先生と、優しい先輩達、そして水がみなさんをお待ちしています。

私たちと一緒に水色の大学生活を送りましょう。

貴堂嘉之ゼミ

<u>研究分野</u> アメリカに関する政治・文化・教育・思想 などアメリカに関する事象全般	<u>キーワード</u> アメリカ合衆国
<u>人数(男女比)</u> 4年生 男：女＝1：9 3年生 男：女＝8：2	<u>使用しているテキスト・論文</u> 『大学で学ぶアメリカ史』 『Defectives in the Land』など
<u>ゼミの時間</u> 毎週木曜日 4限および5限 ※3年生と4年生の合同ゼミ	<u>連絡先アドレス(担当者名)</u> 社会学部 3年生 小川紘平 4114050x@g.hit-u.ac.jp
<u>昨年の選抜方法</u> 昨年は予め志望動機を先生に送付し、それをもとに先生との一対一の面談を行いました。	<u>オープンゼミ日程</u> 1/19(木) 4限および5限 テーマは、「トランプ大統領の就任演説」の予想になる予定です。

年間スケジュール			
4月	歴史など基礎事項を学ぶ	10月	英字学術論文の輪読、翻訳
5月	各ゼミ生の文献発表	11月	4年生の卒論構想発表
6月	学術論文の輪読、レジュメ作成	12月	ゼミ納会
7月	〃	1月	オープンゼミ
8月	夏休み	2月	春休み
9月	ゼミ旅行（昨年は台湾へ）	3月	ゼミ選考資料の受け付け開始

貴堂ゼミはアメリカ合衆国について学ぶゼミです。アメリカに関する論文やテキストの輪読をして各ゼミ生が割り振られた担当個所におけるレジュメを作成したり、自身が選んできたアメリカに関する文献の紹介をしたりしています。輪読する資料は先生から指定されますが、文献紹介の際はアメリカに関する文献であれば自由に選択して頂くことができます。先輩方の卒業論文をみても、銃規制に関するものや教育問題に関するものなどテーマは様々です。アメリカに関することという条件は付きますが、かなり自由度の高いゼミであると思います。

ゼミの大きな集まりは、節目に行われる納会と、夏休み中に実施されるゼミ旅行です。2016年度のゼミ旅行では台湾に行きました。アメリカと関係ないのでは？と思われる方も多いかと思いますが、当ゼミはゼミ旅行でもその自由度の高さを発揮します。

担当教官は貴堂嘉之先生です。非常に温厚で、毎回ゼミの進行を温かく見守ってくださっています。また、温厚であるのみならず、ゼミ生からの疑問にも丁寧に回答して下さいます。

貴堂ゼミにご興味を持たれた方、ぜひ社会学部3年生小川までご連絡ください。お待ちしております。

後期ゼミ協議会

飯塚遥祐

澁谷公達

ラービ°セートパ°ン・スツェイカン

安間海斗

中原駿

岩田喜一郎